

2014 年 8 月
熊本大学理学部

理学部 理学科 4 年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科 4 年生(2014 年 3 月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見をもち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して、各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。

提出期限: 2014 年 2 月 7 日 (金)

提出場所: 理学系教務係

結果、164 名から回答を得ることができた。回収率は 95.3%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

はじめに

2014 年 3 月卒業生(2010 年 4 月入学生)から卒業要件などが変更されている。アンケート結果にも影響を与えていると考えられるため、以下に変更点をまとめる。

1. 卒業研究の必修化について

特別演習 A、B(各 3 単位、選択)→ 卒業研究(6 単位、必修)

これに伴い、卒業研究の履修要件が設定された。

2. 教育職員免許状の取得について

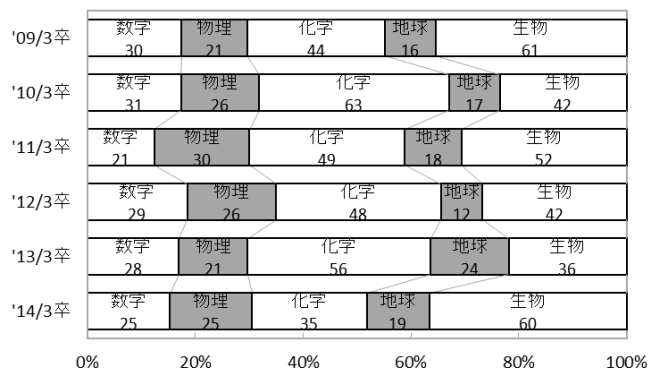
教育職員免許取得のための教職に関する科目に「教職実践演習(中高)(2 単位)」が追加された。

これに伴い、卒業時の免許取得者が61人(2013/3 卒)、44人(2014/3 卒)と減少した。

あなたの教育プログラムは何ですか

1. 数理科学 2. 物理 3. 化学
4. 地球環境 5. 生物環境

例年に比べ生物の選択者が多く、化学選択者が少なかった。最近 6 年間の各コースの平均人数は、数学(27)、物理(24)、化学(49)、地球(18)、生物(49)であった。



A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

回答・意見など：158 件

枠内はこの質問に対する全意見。以下の枠も同様。

- ・数学の教員免許取得のため ・数学を学んでみたいという思いがあった
- ・受験に英語がなかったから ・数学だけでなく、他の理科も学べるから
- ・家に近く、頑張れば入れるレベルだったから。また、数学の勉強をしようと思っていたから。
- ・数学と物理のどちらに進むか入学当初は迷っていたから。
- ・親に県内の大学しか認めないと言われたから。
- ・家から通える距離であったため。教員資格がとれるため。
- ・自分の学力と合っていたから。
- ・自分の学力で入学できそうな学校の中でレベルが高かったから。
- ・1 人暮らしがしたかったから。 ・恩師が熊本大学理学部出身だったから。 ・一学科制だったから。
- ・同じ県内であったことと、入試に苦手な科目（英語）がなかったから。
- ・数学か物理、どちらをせんこうするか悩んでいたため。
- ・幅広い知識を身につけながら、コース選択が出来るため。
- ・数学を学びたかったため。
- ・理系科目全般に興味があったため。
- ・数学や物理に興味があったから。入試の科目に英語が無かったから。
- ・高校の頃から数学が大好きで、自分のレベルに合ったこの大学の理学部を選びました。
- ・熊本県の高校数学の教師になりたかったから。
- ・1 学科制だったから。
- ・2 次試験に苦手な英語が無く、定員が多いので合格しやすいと思ったから。
- ・英語のテストがなかったから。
- ・入学時に細かくコース分けせずに自然科学を一通り学ぶという形態に非常に興味をもったため。あと近いから。
- ・センター試験の結果をふまえて選んだ。数学と物理に興味があったことも理由にある。
- ・数学を学びたいと思い理学系の数学科を目指していて、英語が二次試験にないことと、センター試験の結果から。
- ・教師（数学）を目指しており、教育学部と迷ったが、深い数学を学ぶためには理学部が良いと高校の先生が言っていたため。
- ・入学時に専攻を選ぶことなく、入学して自分の状況を考えてから科を選べたから。
- ・偏差値の点から適当であったから。
- ・科学の様な分野を勉強できると思い選びました。

- コース選択を3年次にできるから。
- 物理をもっと深くまで学びたかったから。
- 九州の大学に行きたいと思っていて、学力の理由で熊本大学を受験した。もともとは薬学部志望だったのだが、理学部で化学を学ぶのも良いと思った。
- 高校生で学んだ物理学が面白かったので、大学で深く勉強しようと思ったから。
- 1、2年次にコースが分かれていなかったため、様々な分野の勉強ができるだろうと思ったから。
- 理学部の中で自分の学力でいけるであろう場所であったから。
- 入学後にコースを選べる所。自分のレベル相応。
- 入学してから、自分の進む分野を選べる所にひかれました。
- もともと理科全般に興味があったので、理科を広く学べると思い理学部を選んだ。また、九州内の大学に進学しなかったのが熊本大学を選んだ。
- 受験前時点での自分のレベルに合っており、なおかつ受験科目に自分の苦手な英語が無かったため。
- 熊本に魅力を感じたから。さらに物理学者になりたいと考えたから。
- 色々な科学について学べると思った。その知識が、教師になろうと思っていた自分に役立つようになるのではないかと考えたため。
- 化学系か物理系に進むか悩んでいて、熊本大学理学部は入学後にどのプログラムに進むか決められるというところにひかれたから。
- 受かりそうだったから。
- 高校では化学か物理のどちらの道に進むかなやんでいたのが、理学部理学科は魅力的だった。
- 学力と地元からの距離
- 実家に比較的近く、偏差値の低すぎない国公立であったため。
- 学科が統合されていて、いろいろな分野を学べると思ったから。
- 当時は、物理・数学・化学とどの分野に進むか未定であったため。
- 大学では物理をより学びたいと考えており、自分の実力と照らし合わせてもっとも志望する価値が高かったためです。そしてカリキュラム等を深く調べていく中で、この大学ならば自分のしたいことが出来ると考え志望を決定しました。
- 受験の際に英語の試験が無いため。
- 最初は九州大学理学部を志望していたが、センター試験の自己採点と英語が苦手だったので、2次試験で英語がなかった熊本大学に変更した。
- 化学や物理などに興味があり、入学後に各分野を自由に選べるところに魅力を感じたから。
- 科学全般に興味があったことから、広く科学を学ぶことができる理学部に進学したいと考えていたところ、出身地である鹿児島から遠くなく高いレベルの教育が受けられる熊本大学理学部を知り志望しました。また、高校教員になりたいという夢があったこともあり、教員免許の取得が可能であることも選ぶ理由になりました。
- 研究に興味があり、本学部の立地とレベルが自分の状況と合っていたため。
- 学力が自分にあっていると思ったから。二年次まで全ての教科履修したうえで進路を選べるのはいいと思ったから。
- 化学に一番興味があったけど、理系科目全般を学んでみたいと思ったため。

- 実家に近い理学系の学部のある大学に行きたかったから。
- 学科がないため。入学してから進級できるコースを選べるため。
- 九大をあきらめたからです。
- 高校3年生の段階では化学と物理のどちらかをやりたいと思っていたので、入学後にコースを選択できる熊本大学の理学部を選んだ。
- 九州内の大学を希望していた。理学科があり、自分の学力に合うのがここだった。
- 幼少期から科学に興味があり、理学科で広く自然科学全般について学びたいと思ったから。
- 入試課目に英語がなかったから。
- 高校までの自分の得意教科が理科だったので、それを生かせるような学部に行きたいと思い選んだ。また、できれば実家から通うことのできる場所に進学したいと思い、熊本大学理学部を受験した。
- 将来自分の専門分野を生かした仕事をしなく、化学に特に興味を持っていたから。
- 高校時に選択できなかった地学の分野が学べる点。他の教科を学べる点。
- 九州内にあり、化学だけでなく他の理数分野も学ぶことができると思ったため。また、オープンキャンパスの際に好印象を持てたため。
- 高校時代から化学に興味があり、受験科目に英語がなかったから。
- 理学部理学科での募集であったため。
- 高校の化学の先生がとてもいい人でその先生にすすめられたから。
- 近くて便利。英語が二次試験でない。
- ・偏差値がそれほど高いわけではなく、合格できると思ったから。 ・2次試験において英語がなかったから。
- 科学の奥深さ、社会への貢献度の大きさに昔より触れる機会が多少あり、今後の人生において、そのことについて充分学んでいきたいと感じたから。
- 理科という科目に興味があり、学びたいと思っていたが、高校時代の私は「化学」と「生物」両方に魅力を感じていて、正直迷っていた。熊本大学の理学部は、理学部理学科という形で入学し、学んだあとで好きなコースを選べるということを知り、自分にピッタリだと思い希望した。
- 入学時点で、コースを希望するのではなく、入学後に専門を決めれるから。
- 理学の4分野（化学・物理・生物・地学）を幅広く学ぶことができるから。
- 入学後に専攻を選べるから。
- 大学入学後も専門知識だけでなく、幅広い分野の基礎知識を学ぶことができるから。
- 化学に興味があったから。
- コース選べる。
- 熊大薬が届かなかった（センター点数で）ので、理学部にした（工学部よりは理学部の方が全体としては偏差値が高かったのも、自分としては高い方がいいと思った）。
- やりたい分野の研究室があったから。
- 高校時代に化学に没頭し、九大の化学を目指したが、レベルが届かなかったため、九州内で化学科に進める国立大として次に熊本大学理学部を選択した。
- ・成績 ・理学部の専攻が3年から ・九州
- 高校のときに推薦がもらえたため。早く決めて部活に戻りたかったため。

- 地元が熊本だから。
- 入試に英語がなかったから。
- 理学部理学科だから。
- 1、2年次に全ての理学を広く学んでから、3年次にプログラムを選択するというシステムに魅力を感じたからです。
- 地球環境に興味があったから。
- 実家のある佐賀から近く、先輩から素晴らしい大学であると聞いていたから。
- 英語の試験がなかったのも。
- 高校の時に気象庁就職が夢で、熊大の理学部から気象庁に就職した先輩がいたので熊大理学部を志望しました。
- 学力にあった大学の中で、地球環境について学びたいと思ったから。
- 大学生活を地元で送りたいという理由と、理学部 OB である人の話を聞いてから行きたいと考えた。
- 私は地球環境、化学、生物などの多分野に興味があったので、理学全般を学んでからプログラムを選択できる熊本大学理学部のシステムに魅力を感じ、選びました。
- 3年生に進級する際に、自分の行きたいコースが選べるという他の大学にはない特徴が魅力的であったため。
- 気象学に興味があり、研究や専門的な勉強をしてみたいと思っていたから。
- 地元であることと、理学に興味があったからです。
- 自分は、生物、物理どちらを専攻するかを決めかねていた状態で大学を選んだので、2年間考える時間がもらえる熊本大学が自分には合っていると考えたため。
- 理科の教師になりたいという夢を抱いていたため、理学部を選ぶことでより専門的知識や理科の興味深さを学べると思ったから。
- どのコースに進むか決めておらず、考える時間が欲しかったため。
- 理学部理学科となっていて、入学する時にはまだ専攻が決まっていなかったから。生物に進もうとは考えていたが、他の科目にも興味はあったので、生物以外の科目も勉強できる熊大の理学部を選んだ。
- 専攻科目を何にするか迷っていたので、一学部一学科制で全ての科目について学んでから、自分の専攻を決めることができる熊本大学理学部が、自分に適していると思ったから。
- 理系で、元々理学部志望だったが、化学、物理、数学科など大学に入る前はどの学科か決めかねていて、熊大は理学部理学科なので、大学に入ってから選べるシステムが良いと思って選んだ。
- 熊本が好きだったからです。
- 大学から生物を学べるため。
- 近辺に祖父母の家があり、そこから通学可だったから。
- 高校では地学・物理をしてこなかったけれど、地学に興味があって、学んでみたいと思ったから。
(他大学で地学を学ぶには、「地学科」へ行かなければならないが、熊大では後からプログラムが選べたので)
- 有機化学を学びたいと思って入学したが、生物のおもしろさにひかれた。

- 大学を決める際に、まだ自分のしたいことが決まっていなかったので、入学後に専攻を決めることができる理学部を志望しました。
- 生物系の学科があり、地元からも近い大学だったため。
- 高校 3 年の時は、生物だけでなく他の科目にも少し興味があっていたので、大学 1、2 年で幅広く理学について学ぶことができる熊本大学理学部を選びました。
- 様々な学校を調べた中で、所属したい研究室があったから。
- 熊本大学の理学部で学びたかったから。
- 一学科制にひかれたため。高校の時は理科が好きで、分野は特にこだわりがなかったためたすかった。
- 大学の雰囲気や熊本の街並みに心引かれ、この大学での学生生活を送りたいと考え、熊本大学を志望した。また、高校時代から生物学を勉強し、この分野に対し大変興味を抱いていた。そこで、大学ではさらに生物学の専門的な領域に触れたいと考え理学部を志望した。
- ・2 年次まで、理学全般について学ぶことができ、幅広い知識を身につけられるのではないかなと思ったから。 ・3 年次からコースに分かれるので、より自分に合った（興味のある）専門分野を選択できると思ったから。
- 実験が好きで、そういったことができる学部に入りたかったから。九州内の大学がよかったから。
- 九州内だったこと。偏差値が近かったから。
- センター試験の結果から。
- 理学部に興味があり、その中で自分のレベルと合っていたから。
- 高校卒業までに悩んでた自分のやりたい分野を決める時間が多くあるから。自分の好きな分野を学ぶにあたり理学というバックグラウンドを幅広く学べるから。
- 九州内だったため。
- 熊大に進学した先輩が楽しそうだったから。
- 試験に英語が無かったから。
- 科学の根本について学びたかったから。
- 私は自然科学に興味がありましたが、分野を選択する際に生物と化学で迷ってました。熊本大学理学部は一学部一学制のため、2 年生までじっくり考えることができると思い、熊本大学理学部を選択しました。
- 生物の勉強をしたかったから。また、将来生物の知識を生かせる仕事に就きたかったから。
- 入学後に教育プログラムを選択できることに魅力を感じたため。
- 将来、研究職に着きたかったから。
- 自家に近かった。
- 他大学と違って、理科の科目別に学科が分れておらず、網羅的に勉強できると考えたため。
- 県外の大学にするため。実力に合っていたため。
- 生物学に興味があり、生物学を学びたいと思ったから。また、将来は高校の教師を目指しており、教員免許も取得できたから。
- 元々化学が好きで、化学を専門的に学ぶことで将来の自分に活かしていきたいと考えていました。
- 理科全部勉強したかったから。

- 生物が学びたかったから。熊本に住みたいと思ったから。
- 後からプログラムを選択できたから。入試科目が前期に受けた大学と合っていたから。
- 昔から自然科学に興味があり、将来研究をしてみたいと思っていたため。熊本大学理学部のオーダーメイドの学部という、様々な分野を学んでから、より細かい進路（生物とか化学とか）を決めれるといった点に興味を持ったため。
- 理学部は最初から専門的なコースに分けられていないので、理学に関する幅広い知識を身に付けた上で自分の興味のある生物分野に進むことで視野が広がると思ったから。
- 親にすすめられたため。
- 大学に進学後にコース選択ができたから。
- 高校時代に生物を習っていて、とても興味を持ち、もっと深い知識を得たいと思い選びました。
- 理系科目でも1科目に特化して学ぶわけではなく、すべての科目をまんべんなく学べると思ったから。
- 高校3年の時点で就職したい職業が明確には決まっておらず、熊本大学理学部では最初の内は理系科目を幅広く学べるということで選んだ。
- 入学時にコースが分れていなかったから。
- 生物の勉強を継続できる。実家から遠すぎない。学力のレベルが適当。
- 熊本に住んでいたのも身近に感じていた。また、コースが分れていないので、物理選択でも、大学で生物が学べる。
- 1～2学年の間に、基礎科学の広い範囲を学ぶことができるため。推薦入試があったため。
- 前期試験で他大学におち、熊大理学部でも生物を学べるし、レベルも低くないと考えたから。
- 生物にすすもうかと思ったが、化学や地学など他教科も学べると思ったから。
- 学力的にも自分のレベルに近く、理系科目を幅広く学習することができると思ったため。
- センター試験の成績が思ったよりよくなくて、第一志望の所から少し落とそうと思ったことと、英語が2次試験になかったのが好条件であったこと。親から九州外には出ないように言われたので、その中から一番都合が良かったから。
- ・教員免許が取得可能であったため。 ・低学年で物化生地数学を学び、その上で自分が進みたいコースを選ぶという方針にひかれて。
- ・地方（宮崎）から近かった。 ・カリキュラム（全教科を学び幅広い視野をもつ）に魅力を感じたから。 ・労力を照らし合わせた時にベストだと感じたから。
- 推せん入試があったから。
- 入試に英語がなかったからです。
- 九州圏内にあり、生物学に興味があったから。

個々の理由で件数の多かったものを挙げると以下のようなになる。

分野を選択する自由	53 件
成績で決めた	36 件
地元・九州だったから	33 件
幅広く学べる	32 件
入試に英語が無い	20 件
化学を学びたい	11 件
教員免許が取得できる	9 件
生物を学びたい	9 件

昨年度と同様に分野選択の自由について記述する意見が多かった。幅広く学べるという回答と合わせ、一学科制が受験生に浸透してきていると思われる。一方、これも例年同様に、成績で決めた・地元や九州(内で行けるところ)という件数も多い。入試に英語がない・教員免許がとれるため、という回答もある程度の数が存在している。また、化学や生物など特定の科目を学びたいという意見もあった。

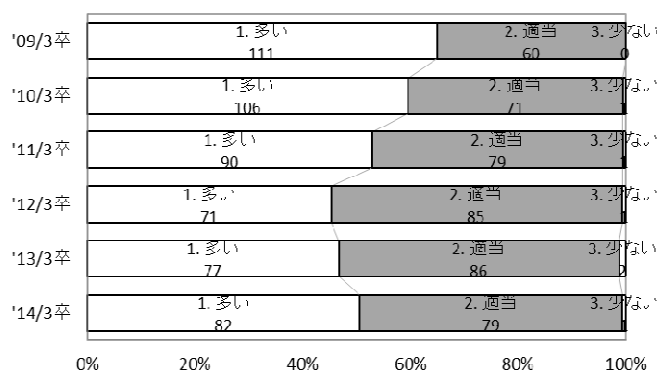
B. 教育システム，授業内容について

1 年次基盤科目と 2 年次共通科目の教育内容について，お聞きます。

(B1) 1 年次基盤科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

意見など：14 件



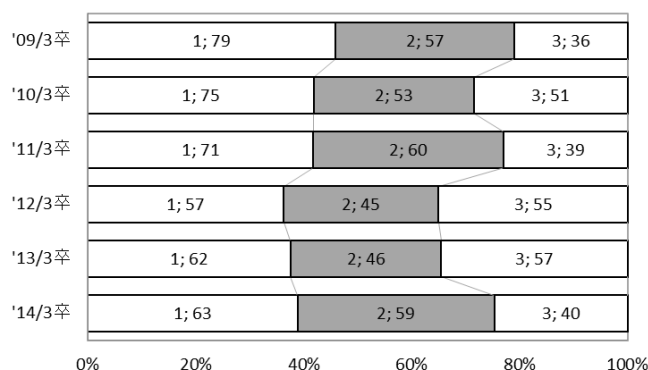
- 多すぎて、学生の負担になると思います。
- 私達は多かったが現在適当だと思う。
- 多いと感じるが、理学部ということを考えると仕方がない気もする。
- 今考えると多くの科目を学べるので良かったと思ったが、当時は少し多いと思った。
- 1 限が多いのが少しつらかったが、高校に比べたらずいぶん楽であり多いとは感じなかった。
- 特に多かった。
- 多すぎる。
- 科目数は多く感じるが、科学全範囲を学ぶ事を考慮した場合、適当であると思う。
- 多いとは思いますが、1 年次で多くの単位を取得できるので問題はないと思われる。
- 授業のコマ数の割に内容は少し薄いと感じた。もう少し専門性を上げて良いのではと思う。
- 自分が興味ない科目まで受けないといけないうのがいや。集中して 1 つの分野にしぶりたかった。
- 他学部との差が大きすぎる。また 2 年、3 年次の授業数と 1 年次の授業数がアンバランス。
- 5 科目分あるので。

「多い」との回答が 53%、「適当」との回答が 48%で拮抗している。「多い」との回答は減少傾向にあったが、今年は若干増加している。しかしながら、(B3)において、有益だったとの回答が 72%に達していることから、多いとの印象はあるが役に立っているとの印象が持たれているようである。

(B2) 1 年次基盤科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった

意見など：15 件



- 生物は高校でも全く学んでおらず、進学の視野にも入っていなかったため、やや負担に思いました。
- 地学と数学が嫌いだったので。
- できることがこの大学を選んだ理由でもあるから。
- 半期だけでも良いと思った。
- 負担には感じたが、別の科目を学び、その科目に対する興味がわくことがあるので良いと感じた。
- 若干多いと思う。
- 4年になると仕方ないとわかった。
- 入学時から化学に興味をもっていたので、他の科目はやる気が出なかった。授業を担当している先生もやる気がある人ない人があるような気がした。
- 教養科目の内容によるところがあった。教養科目が難しいと基盤の勉強時間が減る。
- 特に何も考えてなかった。
- でも3年からわかるのでしかたがないと思う。
- 授業数が多く、教養科目と合わせると試験期間が特にいっぱいだった。
- 授業内容が高校の内容から。
- 負担には感じたが、受けて良かった。
- プレッシャーはあったが、そこまで難しくなかった。

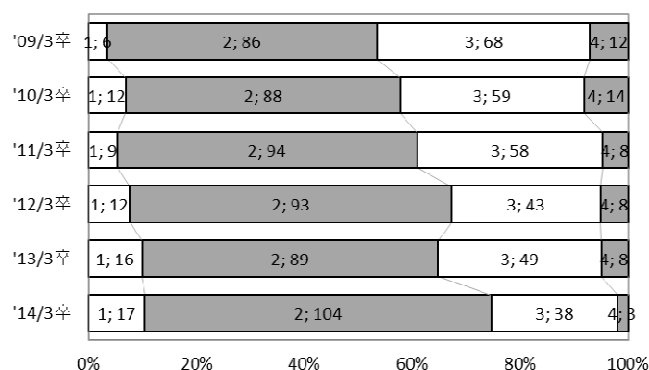
この6年間の平均を見ると、負担に感じた（40%）、負担に感じなかった（28%）と負担に感じている学生が多いようである。一方、今年は負担に感じなかった学生の割合が減少し、どちらともいえないの割合が上昇しており、学生にとって適度な負担と感じられているようである。

(B3) 1年次基盤科目において5分野全てを履修

したことが、これまでの学習において

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：25件



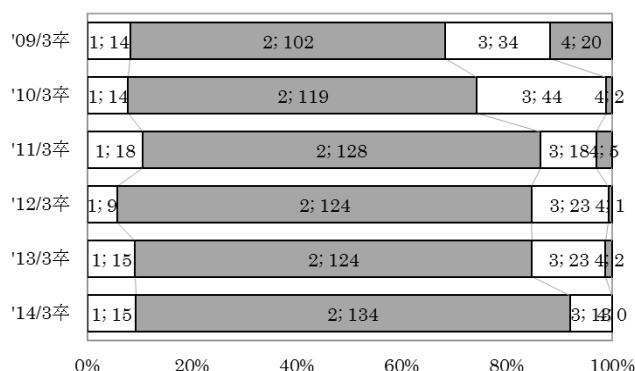
- 地学と生物は必要性を感じなかった
- 応用ができ、教養も増えた。
- 結局、専門外はほとんど忘れてしまっている。
- 思わぬところで知識がつながるのは面白かった。
- 量が多かったので一つ一つの科目の質が低かった気がする。
- 3分野ぐらいにしぼった方がいいのではと思う。
- 覚えるだけの授業内容等があり、それを専門としない人には明らかに役に立たないと感じた。

- 3年進級次に課目を選ぶ上で有益だった。
- もう少し分野を選択で絞った方がいいと思う。
- 化学に進んだが、地学で習った知識に関してあまり有益に感じなかった。
- 化学に進んだというのもあってか、他分野の知識は必要だったと思うし、有益だったと思う。
- 3年もたてば忘れる。他の分野を受けるのは単位のためでしかない。
- あんまり覚えてないけど。
- 「履修しなければならない」ことで、苦手な分野にも手を出すことができた。
- 地学などもう全くといっていいほど内容を覚えていない。
- 有益なこともあったが、それ以上に自分が選んだ専門コースに必要なこともたくさんあり、どちらかというと、有益でないことのほうが多かった。
- 興味がなさすぎて、聞いていなかった。興味があるものにはしっかりときた。
- 選択肢が広がった。
- 興味の無い分野に関しては、ただ単位を取ればいいという感じがあった。
- 自分は入学当初から生物コースに進むつもりだったのですが、他の分野の授業を受けて進路が変わる可能性もあると考えていました。しかし、その分野を学びたいような授業や実験は少なく、これなら一年生の時からそれぞれの分野に決めて学んだ方が良くように思えました。
- 全てを履修する必要はないと思います。
- おもしろかった。
- 入学前から生物環境へ進むことを決めていたので。
- 学び習うことができたり、高校で未履習の教科を学ぶことができた。
- 他の理科分野の内容に若干ではあるがついていける。

「非常に役に立った」と「役に立った」の合計が 72% となり、一学科制の意義が浸透していると感じられる。卒業研究の必修化と履修要件の追加により、学生の意識向上が見られているかもしれない。今度の継続した調査結果の推移を見ていく必要がある。

(B4) 1 年次基盤科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：7 件



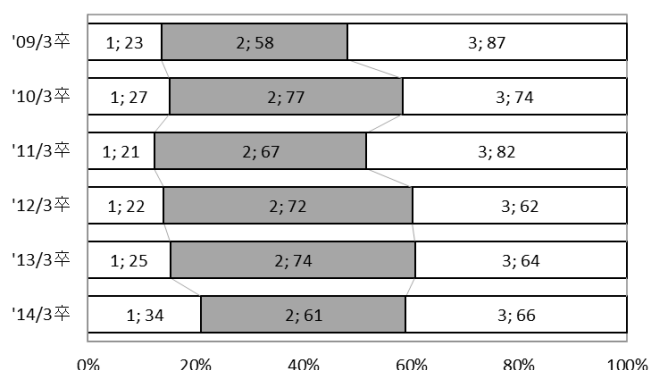
- 授業数を考えれば、やや易しくてもよいかもしれないが、それが 2 年次以降のなまけを誘発していると思う。
- 自分が興味ない分野を学ぶのがとても難しい。

- 難しいもあった。
- 苦手な科目は難しく感じた。
- 高校の内容と関連づけられず、ただただ情報の多いだけの授業が多く、大変だった。
- 授業によって差があったように思う。
- 量と照らし合わせると適当。

「適当であった」との回答が年々増加しており、今年度は、90%を上回る結果であった。担当されている先生方によるご尽力の結果であると考えられる。

(B5) 1年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった
 2. どちらも言えない
 3. ゆとりがなかった
- 意見など：11件



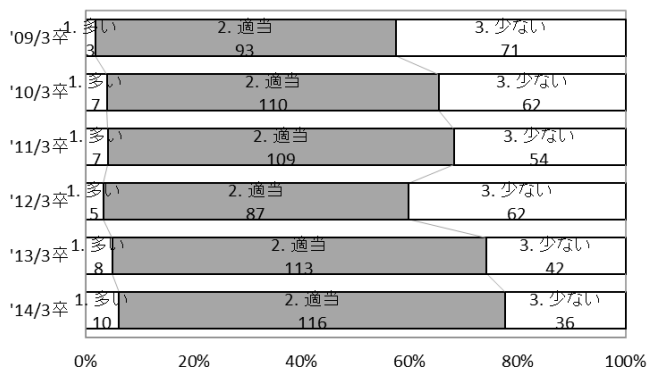
- テスト前に集中して勉強したので、一年全体を通してゆとりがあったかどうかは分からない。
- コマ数が多すぎる。
- 授業アンケートで、自習時間を前提としているとあり、それを考慮すると時間が足りなくなると思う。
- 課題をこなすだけになりがち。
- 部活をしていたので、毎日が大変でした。
- 大学に入ったら遊びを覚えるので、たのしかったし大変だった。
- ただ、2年次で楽をした後で1年次のスケジュールをこなせと言われたらきつかったかもしれない。
- 部活の時間の方が多い。
- 授業数が多すぎて本当にきつかったです。2、3年がヒマだったので、そっちにうつせるならうつしてほしかったです。
- 大学生活に慣れておらず忙しい印象。
- アルバイトやサークルをしている人はきついだろう。

「ゆとりがなかった」という学生の割合はほぼ40%であり、この3年間は、ほとんど変化が見られない。単純に講義の数多くてゆとりがなかったというコメントから、バイトと部活もあり大変だったという意見まであり、個々の学生の大学生活の過ごし方にも関係していると思われる。

(B6) 2 年次共通科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

意見など：7 件



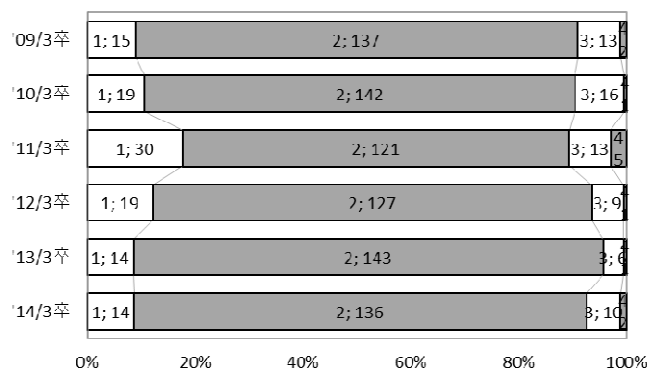
- 多くのことを学べ良かった。
- 自らたくさんとっていたことが最大の要因だと思う。
- 覚えてない。
- 何もない日があった。
- 1 年次の授業数との差がありすぎた。1 年次の分を 2 年次に回せたらいいなと思った。
- 1 年時の授業を 2 年時にもってくればいいのと思った。
- 生物と地学（2 分野）とると、1 年次と同じくらいであった。

「適当」との回答が 72%と多い一方で、1 年次とのギャップを指摘する意見も見られている。来年度以降入学生におけるカリキュラムの変更により、学生によるとらえ方がどう変わったか見守る必要がある。

(B7) 2 年次共通科目の授業の水準は

1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他

意見など：2 件

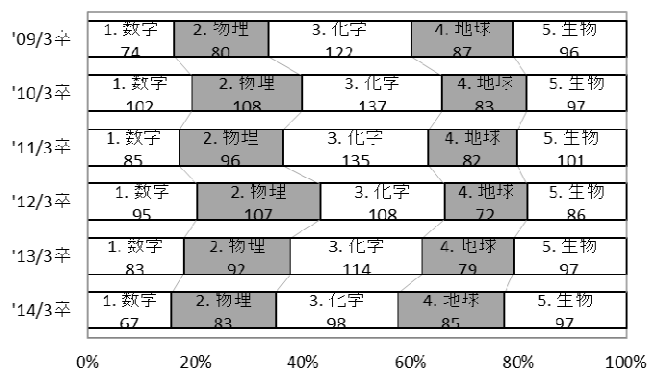


- 地学をやや難しく感じた。
- 先生によるため一概には言えないが、本当にわかりにくい授業があった。クラスで先生に当たりハズレがあるのはダメだと思う。

「適当であった」の割合が 84%と非常に高く、2 年次になって専門的になってくる授業が評価されているものと思われる。

(B8) 2年次共通科目で履修した分野を選んで下さい。ただし、情報処理概論と基盤科目の統計学Ⅰ、Ⅱは除きます。(複数選択可)

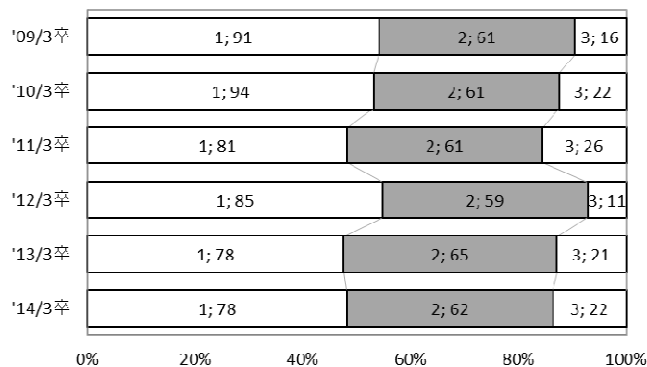
1. 数学 2. 物理 3. 化学
4. 地球 5. 生物



各コースを卒業した人数との間に相関が見られないことから、学生がいくつかの分野にわたって履修していることがうかがえる。1人あたりの履修分野数は、平均して2.62分野であった。

(B9) 2年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった
2. どちらも言えない
3. ゆとりがなかった
意見など：8件

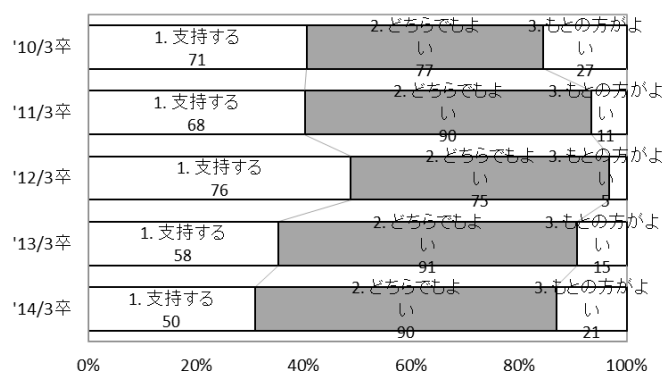


- ゆとりがありすぎた。
- 1年次と同様。
- 授業をとりすぎた。
- ゆとりはあったが、どういう領域を学ぶか迷っていたので、この時点で研究したい派と就職を目指す派で簡単なガイド（おススメテキストの紹介）などがあったら良かったと思う。
- 部活の方が多い。
- 自由に履修科目を組めたため、ゆとりを持って学習できた。
- 教職の授業内容がキツかったのでゆとりはなかった。
- 2分野は少しきつかった。

今年度は昨年度と同程度になっている。1年次に比べると全体的に「ゆとりがあった」と回答している人が多い。カリキュラム変更により共通科目が増加した次年度以降の結果を見守りたい。

(B10) 2 年次共通科目は 2009 年度入学者から開講科目数を増やし、履修しなければならない単位数も 14 から 18 単位に増やすように改変しました。この改変に関してどのように思いますか。

1. 支持する
 2. どちらでもよい
 3. もとの方がよい
- 意見など：8 件

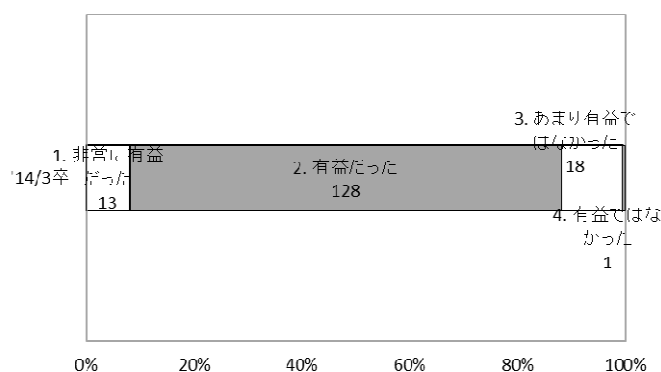


- 改変前を知らないのでは何とも言えない。
- 増えた開講科目はとても面白そうだったので良いと思う。
- 4 単位くらいなら。
- どうせ余剰単位があるので。
- 勉強をあまりしていなかったの。
- 2 年次は履修できる科目数が少ないことを強く感じた。
- 改変があったことを知らなかった。
- 全分野とるなら変わらない。

共通科目の卒業要件単位が 18 単位に増えた 2 度目の卒業生である。「支持する」の割合は昨年よりは減少しているが 3 割近い。集計結果およびコメントから読み取ると、学生にとって大きな変化ではないようである。

(B11) 2 年次共通科目は、これまでの学修において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：7 件



- できれば 1 年次の科目数を減らして、今の 2 年の内容を少し 1 年の段階で学べればと思う。
- 個人的にもう少し早い時期で学んだほうがよかったと思う。
- 覚えていない。
- 1 年次よりも難しかったが、楽しかった。
- 四年次に役立つこともある。
- 1 年次に全ての基礎科目を学んでいたこともあり、その中から興味を持てた科目に進むことができた。
- これまで地学をより深くまなんだことがなかったのでおもしろかった。

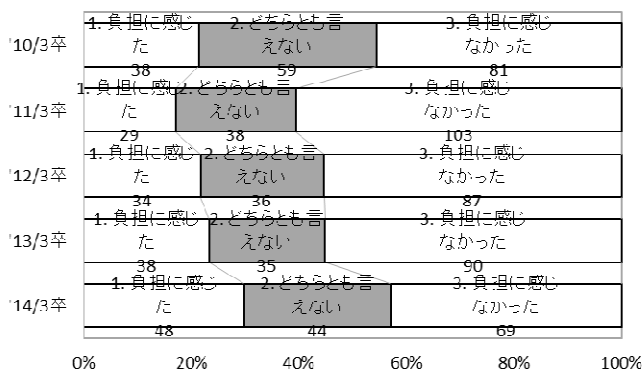
2 年次の学修が有益であったとの回答が、88%であったことから、多くの学生が満足しているようである。

教養教育における科目についてお聞きます。

(B12) 理学部では卒業要件単位 124 単位の内、34 単位は教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか。

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった

意見など：12 件



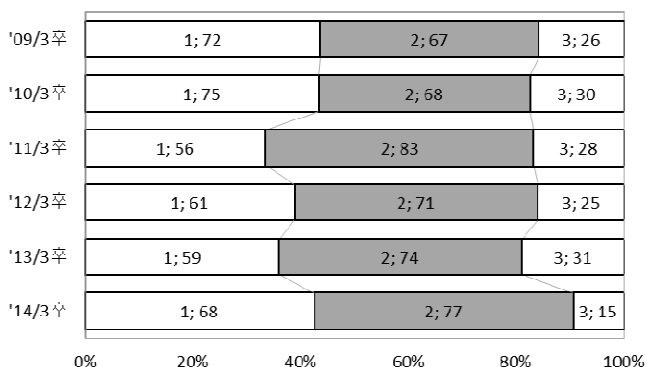
- あまり有益な科目がなかった。
- 1 年のとき、専門も教養も多く、時間にゆとりがなかった。
- 文系科目はつらかった。医療系はおもしろかった。
- やや多い。
- キャンパス間の移動が多少面倒だった。
- 主題は文系との交流のためにあると思っています。少しへらしてほしいです。
- 教養の授業は楽しいものが多かった。
- 専門分野の授業内容が濃い分、教養教育まで修得するのはかなりきつかった。
- 第 2 外国語するより英語をした方がいいのではないかなと思う。
- 人文系の科目もおもしろかった。
- 学系などの指定があり、自分の好きな科目をとっても卒業に必要な単位として見なされないことが不満だった。
- 制限があったので、全く面白くない授業を受けることになった。

昨年度より負担に感じた割合が高くなっている。教養教育科目に関しては、23 年度入学生からは 22 単位になり、更に 24 年度入学生からは 1 年次開講科目が教養教育科目に区分分けされることになっている。今後も経緯を見ていく必要がある。

(B13) 基礎セミナーは、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力など、基礎的素養を培う必修科目として開講されています。基礎セミナーについてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：11 件



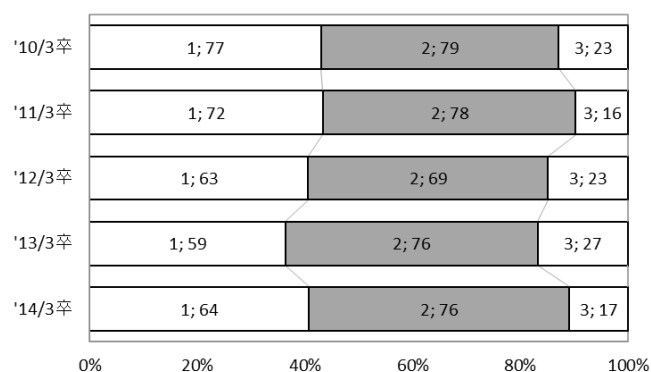
- プレゼンの力が身に付いたと思う。
- 他学部の学生と関わったのがよかった。
- 基礎セミナー中に担当教員にバカにされました。
- 新たな興味をふやすことになりました。
- 自分の好きなジャンルのセミナーをとることができ、意欲的に学ぶことができた。
- 内容が良くないものがある。
- いない。
- 何を受けたかも覚えていない。
- 必要性がわからなかった。
- 希望がなかなか反映されなかった。
- セミナーごとに充実度の差が大きかった。

今年度は、「満足するものであった」との回答が増え、「不満があった」が半減している。ただ、コメントには、不満の声も多く、基礎セミナーの位置づけや内容についてもう一度吟味する必要があるのかもしれない。

(B14) 上述の基礎セミナーの意義から、理学部独自に行う案があります。これについてどう思いますか。

1. 理学部独自で開講した方が良い
2. 現行の方が良い
3. 必要ない

意見など：13 件



- 内容によると思う。
- 他の学部の友人ができた。
- 研究を重要視するなら独自で開講した方がいいかもしれないが、社会適応などを重要視するなら他学部との交流の場がある方がよいと思う。
- 他の科との交流が大事。
- 他学部の生徒と関わるよい機会だと思う。
- 他学部と接する機会があった方がよいと思う。
- 他学部と交流できる良い機会だった。
- どちらとも言えないです。
- 他学部生との交流の場になるため。
- わからない
- 気分転換になるため
- 面白そう。

- 他学部からの観点で様々な意見を聞くことができた。

昨年度に続き、今年度も「現行の方がよい」が若多い。他の学部との関わりがもてる、というコメントが多い。

(B15) 基礎セミナーに関して、授業内容や 100 クラスの中からクラスを選ぶ方法など、意見があれば自由に記述して下さい。

意見など：19 件

- 希望していないセミナーに入ったときにやる気がなくなってしまう。
- 受けたいものが受けられないのはよくない。
- 学生に、学びたい内容を挙げさせる。
- 現行で良い
- 現行でよいと思います。
- 現行のままで良いと思う。
- クラスにより発表方法が異なるのであれば、それを考慮した学部ごとの推奨クラスなども掲示した方がよいかもしれない。
- web 上で人の多さを見ながら選びたい。
- 去年の男女比や学部比などを教えてほしかった。
- 100 クラスもあって選ぶのが大変だった。
- 現行のままでよい
- 今の方式でよいと思う。
- 楽しかったです。
- ジャンル別に掲示するなどして、生徒が自分好みのものを選びやすいようにすべきだと思う。
- 前年度のクラスの様子を web にアップしたりすると、少しは分かりやすくなるかもしれない。
- それぞれの分野が適度にあれば良いと思う。
- 授業内容とそれを学ぶことでつながる分野。
- 今のままでよい
- 単位取得難易度の差が激しいので、ある程度統一してほしい。

今のままで良い、という意見から、リアルタイムでクラス割の情報が知りたいなど様々な意見が出されている。実際に受講する基礎セミナーは 1 つだけなので、そのクラスとの相性について、とても気にしている様子が見える。

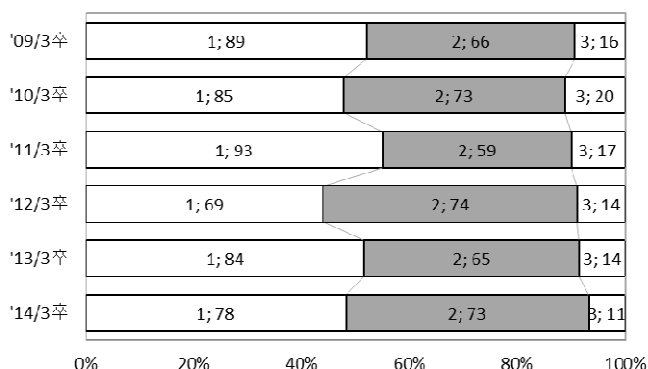
(B16) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった

2. どちらとも言えない

3. 不満があった

意見など：10 件



- 必要な知識ではあるが、授業よりも、実際に使うようになってから覚えたことの方が多い。
- 1 回毎の授業の作業量が比較的多く、パソコンに慣れていない人は大変だったと思う。基礎学力の向上が目的なら、もっと時間をかけてもいいと思う。
- 先生が性格悪かった。
- 機械音痴なので勉強になった。
- CSS など今でも情報の授業のホームページを見に行くくらい役に立っている。
- 知識に乏しい人には、自分でマニュアルを読み進めて勉強をしていくスタイルは頭に入ってくると思う。
- 学習内容が社会に出てからよく利用する Word、PowerPoint などのマイクロソフト社のものでなく、StarSuite だったので、あまり役に立たなかった。
- 空気が悪い。
- もう少し発展的内容を学べる方がよい。既知のことが多い。
- 負担が大きく大変だった。

「不満があった」の割合が 7%に減少している。しかし、講義の環境や内容に関する不満もコメントには見られている。

(B17) 既修外国語（英語）科目についてどう思

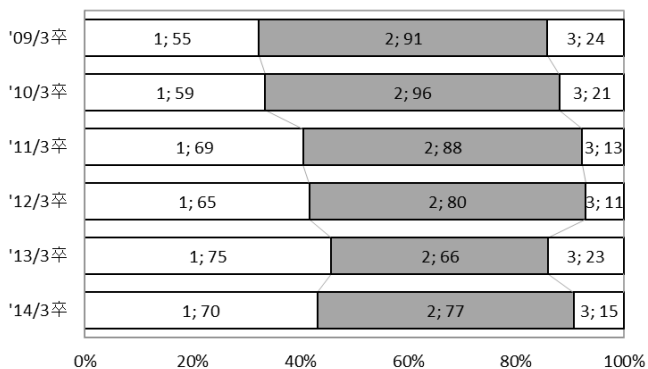
いますか。

1. 満足するものであった

2. どちらとも言えない

3. 不満があった

意見など：8 件



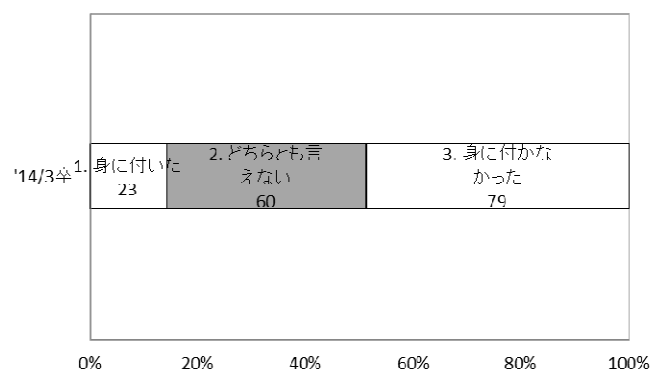
- 先生によって難易度に差があった。統一して欲しい。
- 担当する先生によって差が大きい。英語のニュースを見る講義が面白かった。

- 高校の授業とたいしてかわらなかった。
- 高校みたいでやる気で楽しかった。
- 先生の一部が非常に態度が悪い。同じ人間に接しているとは思えないような態度の人もある。最低限のマナーは守るべき。
- 高校のときよりやさしかった。
- やや易しい。
- うさんくさい先生のクラスになって、全く英語を勉強できなかった。

過去 5 年間、だんだんと「満足」が増えてきていたが、頭打ちとなったようである。内容が高校の時と変わらない、やさしいなど難易度に関するコメントが見受けられる。

(B18) 既修外国語（英語）科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた
 2. どちらとも言えない
 3. 身に付かなかった
- 意見など：7 件

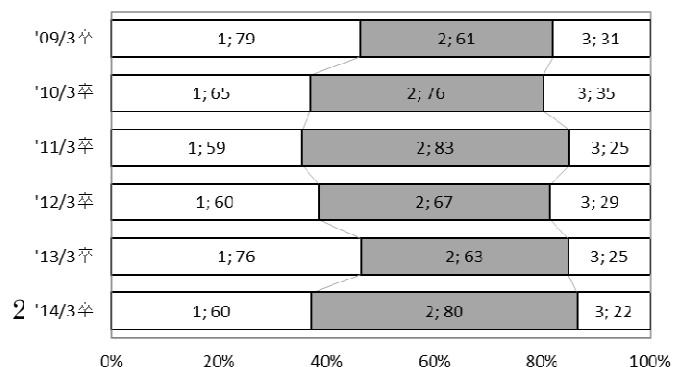


- 短期間すぎるので。
- 外国語への接し方は高校の時と大きく変わったと思う。スピーキングはやらなかったので身に付かなかった。
- 週 1,2 回で半期では難しいと思う。自らネイティブの人と関わりを持って生活をすれば別だが、接点が無ければ自分からの行動は厳しいと思う。
- 身に付かなかった。
- 少し身についたかもしれない。
- リーディングとリスニングの割合が多かったと思います。
- 結局、日本語を使ってしまう場面が多かった。

限られた講義時間であるためか、コミュニケーション能力が身についたと実感している学生は少ないようである。来年度入学生から前期入試の科目に英語が導入されることから、今度の推移を見守っていきたい。

(B19) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない

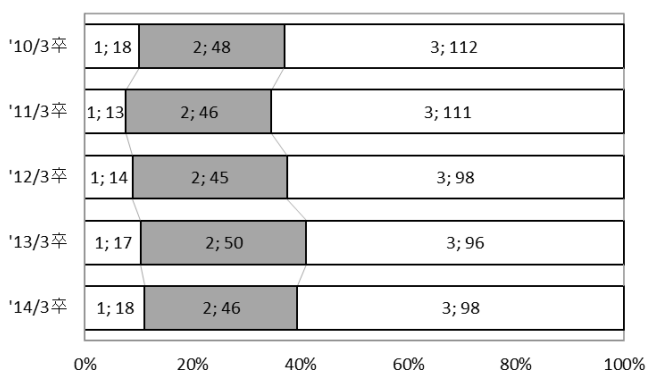


3. 不満があった 意見など：11 件

- 学ぶ必要があったのかと思います。
- 中途半端な気がする。
- 週 1,2 回で半期では難しいと思う。自らネイティブの人と関わりを持って生活をすれば別だが、接点がないれば自分からの行動は厳しいと思う。簡単な基本は分かるかもしれない。
- ドイツ語は楽しいし、他の国の言葉も少し知りたかった。
- 楽しかった。
- 先生がおもしろかったし、初めて英語以外の外国語を学べてとても刺激的だった。
- 使うことがない
- やはり、1 年間で修得という様にはいかないと感じた。
- 1 年間しか学ばないのに身につくはずがない。
- 先生が面白かった。
- 中国語、韓国語の選択があった方がよい。

年々、「不満があった」の割合が減少している。使うことがないなど否定的な意見がある一方で、楽しかった、おもしろかったといった肯定的な意見も見られる。また、学修期間が短いとのコメントも見受けられる。2012 年度入学生からの単位数変更に伴う変化を見守りたい。

(B20) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）
科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。
1. 身に付いた
2. どちらとも言えない
3. 身につかなかった
意見など：10 件



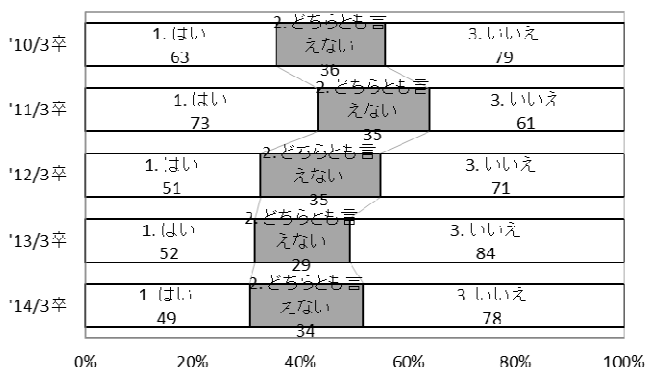
- なかなか 1 年では自分で話すことはできなかった。
- 週 1,2 回で半期では難しいと思う。自らネイティブの人と関わりを持って生活をすれば別だが、接点がないれば自分からの行動は厳しいと思う。
- あまりにも短かったから無理。
- 少し。
- あいさつしか覚えてない。
- 初修外国語を勉強するきっかけ作りにはなると思う。
- 担当教官がコミュニケーションに重きを置いていた。

- 使用する機会がない。
- 言語のよみ方などはわかったがあまり身についていない。
- 文法しか習ってない。

身についたと実感している学生は、10%程に増えている反面、「身につかなかった」との回答が 60%を超えている。B17 でも指摘したように単位数が変更になっているので、推移を見守りたい。

(B21) 初修外国語としてアジア圏の言語を選択
できるとしたら履修しましたか。

1. はい
 2. どちらとも言えない
 3. いいえ
- 意見など：12 件

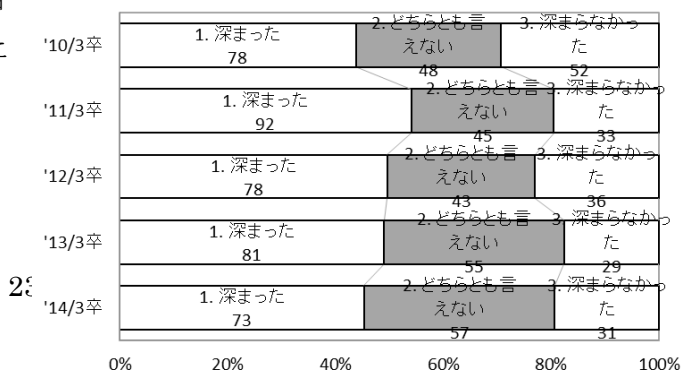


- 中国語を履修したかった。
- 韓国語
- ドラマや映画の影響もあり、中国語や韓国語には興味がある。
- 重要性と身に付く度合がよく分らない。
- 中国語
- 英語だけでいい。
- 韓国語を学んでみたかった。
- アジア圏の言葉はいらないと思う。
- 中国語を学びたいと思ってる人は多いのではなかとと思います。
- 中国語は選択肢としてあってもよいと思う。
- 中国語や韓国語も選択肢にあればいいと思った。
- 韓国語を学びたかった。

授業があれば取ってみたかったという回答が 30%を越えている。言語としては、中国語や韓国語を希望する意見が多くあった。

(B22) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目
の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった
2. どちらとも言えない
3. 深まらなかった



意見など：4 件

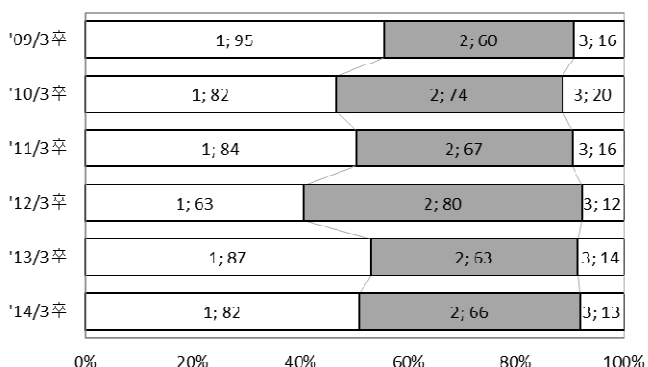
- 単語の選び方や、文の組み立て方に文化が出ていて面白いと思った。
- 初めて知ったこともあったが、日常的な内容をもっと詳しく知れたらよかった。
- とても深まったと思う。
- スペイン語の履修がとてもうれしかった。話す人口の多いことばなので、第二選択に含めてほしい。

ほぼ半数が「深まった」という意見であったが、一方「深まらなかった」も 20%程度存在している。

(B23) その他の教養教育科目（主題科目・学際科目等）についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：11 件

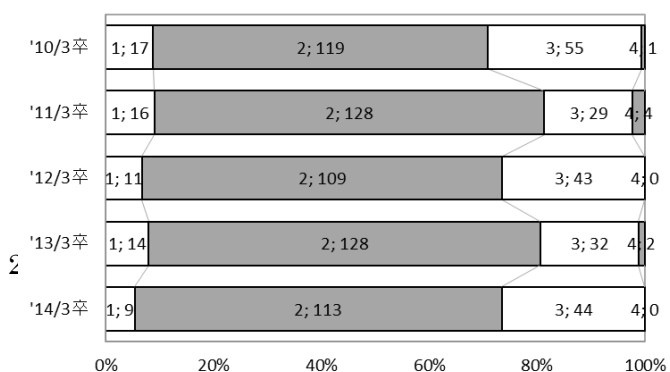


- 主題科目の履修数が多かった。
- 意外な科目が面白かったりしたので満足している。
- 授業によって質が上下するので、あまり満足できなかった。
- 授業によっては教養の範囲を越えていると思われる内容を含むものもあった。
- 少し多いと思う。
- 自分で好きなテーマを選んでいるので満足するものが多かった。
- 出席だけすればよいものもあり、そのような授業を受けるくらいなら、専門の方にもっと単位数をふやすべきだと思った。
- 様々な分野の授業があり、選ぶ段階から楽しかった。
- 試験が無い科目に人気集中していて、講義の内容で選ぶ人は少なかったと思います。
- 受講制限（人数の制限）に何度も引っかかり、本当に学びたい科目が取れなかった。
- 取得しなければならない単位が多い。

ほぼ昨年と同じ結果であった。半数近くが満足している。必要な取得単位数が多いとのコメントもある反面、選ぶ段階から楽しかったといった意見も見られる。

(B24) 主題科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ



4. その他

意見など：2 件

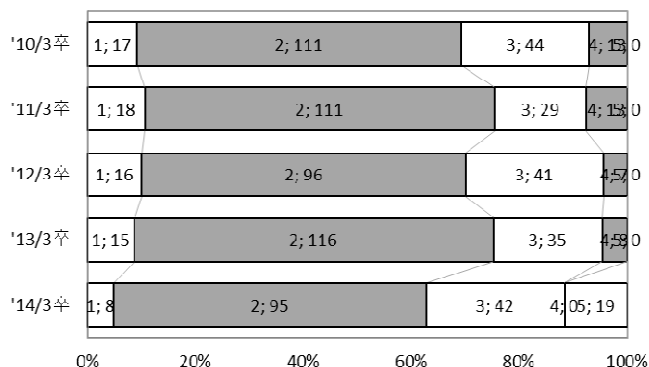
- 興味がもてないと講義自体が辛かったので。
- レポート評価で単位を取れるもの優先で選んだ。

「興味あるものを選んで決めた」割合が高いが、単位が取りやすいものを選んだとの意見も増えている。

(B25) 学際科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ
4. その他
5. 履修していない

意見など：2 件



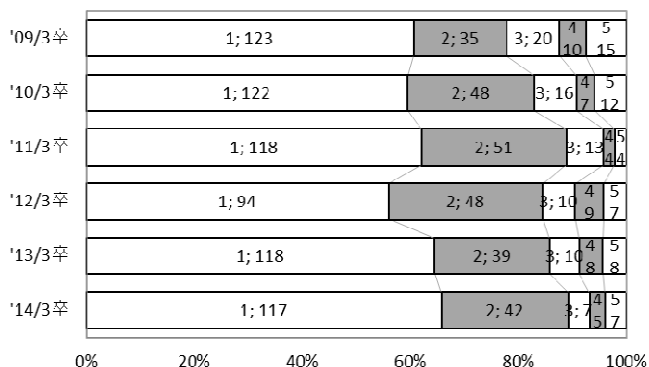
- 学際科目の方が面白かった。
- 単位を調節するために1つ2つとったくらい。

今年度から選択肢に追加された「履修していない」を選択した学生が10%ほどいた。また、「単位が取りやすいものを選んだ」が、B24と同様25%ほどいた。

(B26) 教養教育で履修した科目の全てについてどう思いますか。(複数選択可)

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目(主題科目等)は科目数が多いのでどれを選べばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味がなかった
5. その他

意見など：7 件



- より実生活に即した、ためになる科目を増やして欲しい。
- 他学部向けなので広く浅くで、内容が入ってきやすい。
- 授業の質が低かったので、まったく意味のない科目が多数あった。
- 他の分野との交流が増えてよかった。

- あまり深く聞くことは少なかった。
- 専門以外の科目は専門と違って楽しく学べた。
- 高度な内容も少しあるとよいと思う。

「専門以外の授業が受けられて非常にためになった」との回答が 60%を超えている。一方で、「教養教育科目（主題科目等）は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった」との回答も 25%ほどみられ、シラバスの見方などの指導の必要性も見られている。

(B27) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

授業科目または授業内容：67 件

- 数学の楽しみ
- 心理学
- 心理学
- 経済
- 三ぺい先生のアメリカ史
- IT パスポートに関する内容（学際科目）。この講義後に IT パスポートの試験を受けて合格することができた。
- 熊本県の通勤や通学の移動のデータを地図で表した授業は印象に残った。
- 数学の楽しみ
- 通信関係の内容
- 数学の楽しみ
- 医学系
- 数学とものの見方
- 「心を哲学する」という内容の授業
- 基礎セミナーで行った建築のものが楽しかった。
- 暮らしと科学技術 D
- 心理学
- 医療関係の講義、材料、数学の歴史、生物多様性など。先生の雑談が意外に面白かったりした。
- 人間学、精神哲学
- 2 年次のエネルギー資源に関する授業。メタンハイドレートや核などタイムリーな話題でもあったため。
- 心理学
- 心理学の科目が面白いと感じた。
- 学際科目で、エントリーシートの書き方などを学び、ためになった。
- イギリス史
- 心理学
- 心理学への探求

- 人間の認識に関する話
- スリランカについての授業だったのですが、その日本大使館で働いていた人が、自分の体験を交えて現状について話し、またスリランカのみに限定せず多くの地域・事柄と関連させていて楽しかった。
- 心理学
- 薬学の講義
- 薬学
- 伊藤正彦先生の「地球の世界史」
- 中国史
- 医療系の授業はとても面白かった。
- 教育論 P?
- 歌舞伎などの伝統的な日本の音楽を学ぶ授業は、日本人として、知っておくべき知識を学べた気がして、良かった。
- 主題科目 I：現代の医学検査 A
- 心理学は面白かった。
- ハンセン病について学ぶ授業で、実際にハンセン病の方のお話を聞いたり、菊池恵楓園やリデル・ライト記念館に行ったりとすごく有意義な授業内容だった。
- 政治に関する授業
- 心理学
- 大学でも体育の時間があり、運動の機会があったのでよかった。
- 芸術の～
- 心理学
- 心理学が興味深かった。
- 心理学、薬の科学
- 言語に関する授業は、自分の興味にもあっていておもしろかった。なのでいくつか履修していた。ただ、そのうちの1つで入学年度の関係で授業をうけても単位を取得できないと言われて残念だった。
- 基礎セミナー：心理学 錯覚などを実際に自分自身で体験でき、面白かった。
- ドーピングの倫理を取り上げる科目。
- 女性と教育という授業です。
- 敬語
- 生命論理を映画から学ぶ授業（多分、学際科目でした）が一番印象に残っています。
- 現代人間学の課題 B
- 熊本について学ぶことができる科目。初めて熊本に来て自分の暮らしている地域について学べてよかった。
- 薬学の授業は理学部の内容にも関連していておもしろかった。
- 調理実習
- 心理学の授業で錯視についての内容が印象に残ってます。

- ストレスケア
- 杉本先生の心理学は単位をもらえなくても聞いておきたいと思える授業だった。
- 現代人間学の課題 A
- 医学部の先生によるオムニバス形式での授業が自分の分野と近くて面白かった。
- 経済学の授業
- 自分が今まで知らなかった分野の話を聞いた。
- スリランカの歴史についての事業（紛争など）現在おきている事象ということでわかりにくかったがわかったらおもしろかった。
- 薬学について興味があったので、学べてうれしかった。
- 植物においてフィボナッチ数列が関係していること。
- 就活関係の授業
- 心理学、建築学

多かったものをまとめると以下となる。

心理学 17 件

医学系 5 件

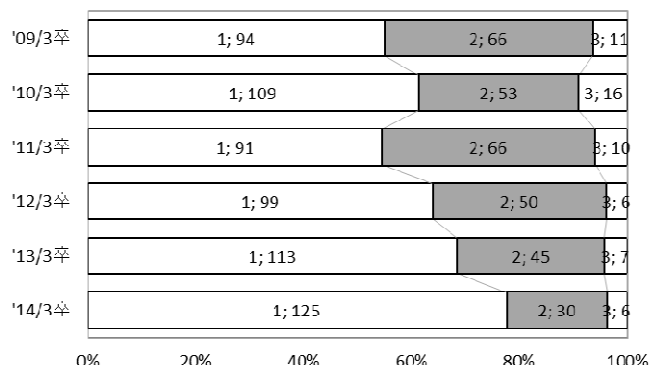
薬学系 5 件

164 人中、回答数が 67 件と少なかったが、学生が多彩な講義を選択し、満足した様子がうかがえる。

履修指導および3年次からの教育プログラム選択についてお聞きます。

(B28) 教育プログラム選択のために提供された情報（学生便覧、プログラム説明会、推奨科目など）は

1. 十分である
 2. もう少し多い方がよい
 3. 不十分である
- 意見など：3件

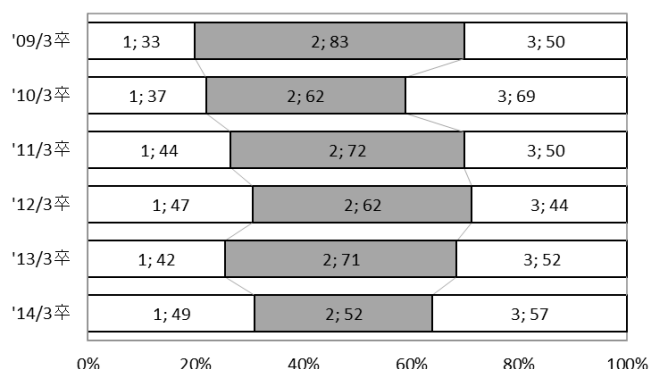


- 分りにくい。
- ただ、化学コース2年次の受講科目が少ない気がする。
- レジューメなどが見にくい。わかりにくい。

「十分である」とする回答が76%あるが、「もう少し」「不十分」も24%ある。先ほどの(B26)で「教養教育科目（主題科目等）は科目数が多すぎてどれを選ばよいかわからなかった」との回答が多かったことも合わせて、検討する必要があるかもしれない。

(B29) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか。

1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
 2. どちらとも言えない
 3. 提供された情報で十分であり、チューターとの面談は必要なかった
- 意見など：13件



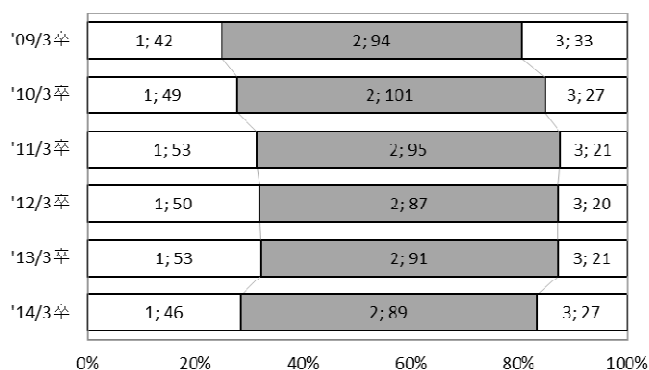
- ほとんど利用しませんでした。
- 最初の1回以外はチューター面談に行かなかったし、チューターからの連絡もなかった。
- 先生がコミュニケーションとりにくくて話せなかった。
- あまり相談及び面談内容が充実していなかった。
- 2から3、3から4年にあがるのに必要な進級条件を理解していない人が多かったので、3年次のときもチューター制度をもうけた方がよいと思った。
- 分からないことを聞きやすく、しっかりとした対応をしていただいた。
- 全員に対して行う必要性はないと思う。
- 正直意味のない話しかしていない。

- 留学のことを真摯にきいていただき、深く感謝しております。
- 自分の進みたい分野の先生ではなく、あまり相談できなかった。
- 自分の行きたいコースの先生を選べると尚良いと思います。
- チューターの理解度が低く、意味がなかった。
- 先生の話はあまり参考にならなかった。

年々、「助言をもらったり相談にのってもらい役にたった」と「提供された情報で十分であり、チューターとの面談は必要なかった」のいずれの割合も上昇している傾向がある。コメントを見ると、チューター面談を担当する教員側の対応によって学生の回答が変わってきているように捉えることができる。

(B30) 教育プログラムの選択の際に、1 年次
基盤科目、2 年次共通科目の教育内容は影響が

1. 非常にあった
 2. 少しはあった
 3. まったくなかった
- 意見など：3 件

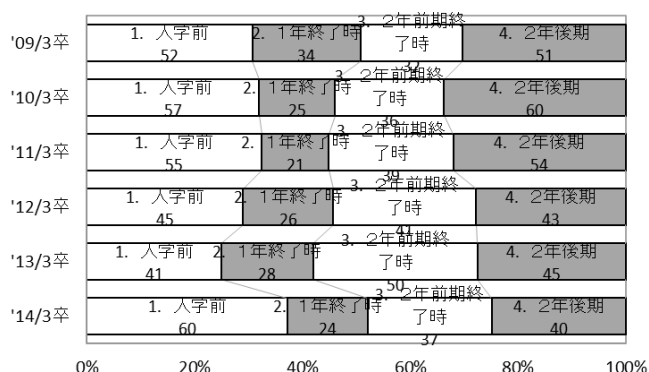


- 段階的に学べてよかった
- 1、2 年次から生物に関しては、多様性関連の授業が欲しい。
- 地学と少し迷った。

「非常にあった」と「少しはあった」で 80%を越えていることから、1,2 年次の教育内容が学生のコース選択に何らかの影響を与えていると思われる。

(B31) 教育プログラムはいつ決めましたか。

1. 入学前
 2. 1 年終了時
 3. 2 年前期終了時
 4. 2 年後期
- 意見など：4 件

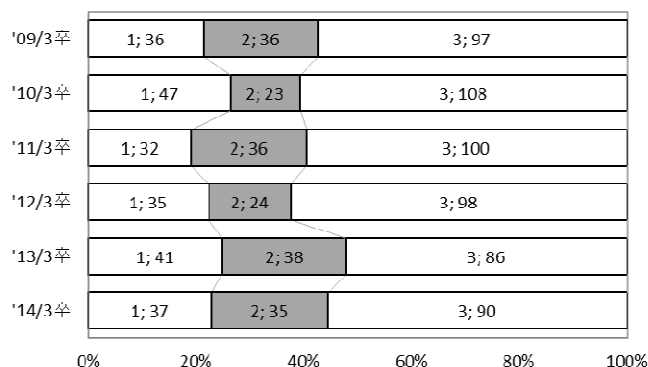


- たまたま面白い本と出会ったので。
- 数学か物理で迷った。
- 入学前になんとか決めていたが、入学後も意志が変わることはなかった。
- 生物学とても好きだったので。

今年度は、入学前との回答が、例年になく多かった。2011 年入学者からのカリキュラム変更の影響について見守っていききたい。

(B32) 入学時点で希望していた教育プログラムと最終的に選択した教育プログラムとで変更はありますか。

1. 変更した
 2. 入学時点では特定の希望はなかった
 3. 変更しなかった
- 意見など：5 件



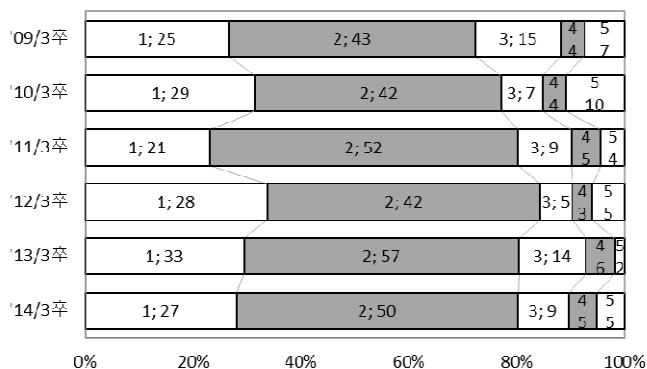
- 3 つくらい迷っていたが、そのうちの 1 つにした。
- 化学→物理。今は化学が嫌いになってしまった。
- 化学→物理
- 物理にしようと思ったが化学に興味をひかれた。
- 生物と地球で悩んでいたが、生物に進んだ。

例年、「変更した」が 25%程度、「入学時点では特定の希望はなかった」が 20%程度おり、1, 2 年次に様々な分野を学修することによって希望コースを選択しているようである。

(B33) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きします。教育プログラムを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか。(複数回答可)

1. 1 年次基盤科目を受講して、教育プログラムを変更あるいは決めた
2. 2 年次共通科目を受講して、教育プログラムを変更あるいは決めた
3. 教育プログラム説明会を聞いて、教育プログラムを変更あるいは決めた
4. チューターとの相談を通して、教育プログラムを変更あるいは決めた
5. その他

意見など：3 件



- 2 年次に読んだ本がきっかけで決めた。
- 化学は希望者が多かったため、変更した。
- 入学当初に学んだ、力学・量子力学等が凄く楽しかったため、1 年時にすぐ物理コースへの進学をき

めた。

1, 2 年次、特に 2 年次の教育内容によってコースを選択している学生が多いようである。また、コース紹介やチューター面談によって選択した学生も 10%ほど存在している。

(B34) 教育プログラム説明会の時期はいつがよいですか。現在は 1 年次および 2 年次の後学期開始時期に開催していますが、回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい。

時期（自由記述）：41 件

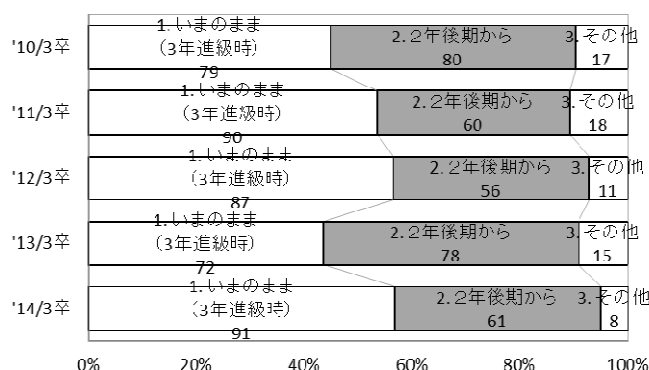
- 現行のままでよい：29 件
- 2 年次前期開始時に開いてほしい。共通科目の選択がしやすい。
- 2 年前期あたりから聞いていただけるとありがたいです。
- 異議なし
- いつでもよい
- 今、2 年生の後輩がすごく悩んでいるので、もっと早めがいいと思う。
- 今のままで、特別気にする人がいれば個別に対応すればよいと思う。
- 回数をもう少し増やしてほしい。
- 各学年でしてもよいかと
- 時期はそのくらいで良いと思う。
- 早い方がよい。
- 早くから説明しておいた方がよい。
- もう少し増やしてもいいと思う。

現在のままで良いとする意見が 29 件あった。しかし、2 年前期での実施や説明会を増やして欲しいという意見もあり、検討が必要かもしれない。

(B35) 現在、3 年進級時に教育プログラムを選択していますが、今かえりみていつがよかったと思いますか。

1. いまのまま（3 年進級時）
2. 2 年後期から
3. その他

意見など：10 件



- 3 年の時にゆとりがあまりなかったため。
- 3 年次に急に難しくなるので、早くから専門的な内容を扱った方がよい。
- 以前のような、入学時からプログラムが決まっている（理学部物理学科など）でも良いと思う。

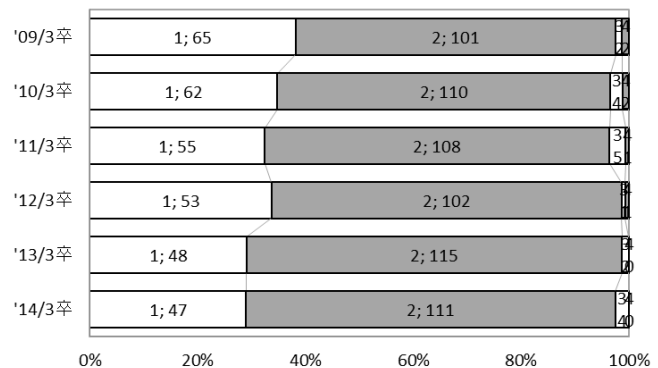
- 入学前から決めていた身としては、もっと早くても良かった。
- 研究室配属期間が短いと思う。3 年後期より配属し、半年知識等蓄える期間を設け、1 年間研究に取り組める方がよい。
- 汎用性より専門性が高い方が理学部では有益ではないかと思う。
- できるだけはやい方がよかったと思う。
- 2 年進級次（他大学の専門学生に比べるとやはり知識量が負けていると感じる）
- 専門的な内容になるのが 3 年からなので、もっと必要単位をふやした方がよいのでは。
- 2 年前期

年によってばらつきはあるものの「いまのまま（3 年進級時）」が 55%程度で落ち着いているようである。「2 年後期から」との意見も 30~40%で推移している。しかし、コメントを見ると、2 年前期や入学時など早い段階でのコース配属を望む声強い。

3 年次展開科目の教育内容についてお聞きます。

(B36) 3 年次展開科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：5 件



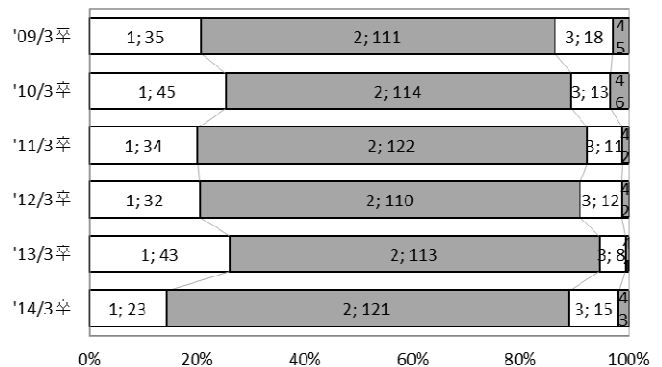
- 数学は特に。
- 難しい分、理解できたら楽しかった。先生方はかなり優しくかった。
- あまり覚えていない。
- 難しかったが、3 年ともなればこの程度は必要なんだろうとも思う。
- 就活の関係から授業が前期に集中してであると助かる。

例年、「難しかった」が 30%、「適当であった」が 65%程度で推移している。

(B37) 1 年次基盤科目, 2 年次共通科目の教育内容

は関連する展開科目を受講する上で

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：1 件



- 自習時間の少なさが原因

今年は、「非常に有益だった」が減少し、「あまり有益でなかった」が増加している。一過性の蛍光かもしれないが、今後の傾向を注視する必要がある。

(B38) 各プログラムの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

意見や授業科目など（自由記述）： 12 件

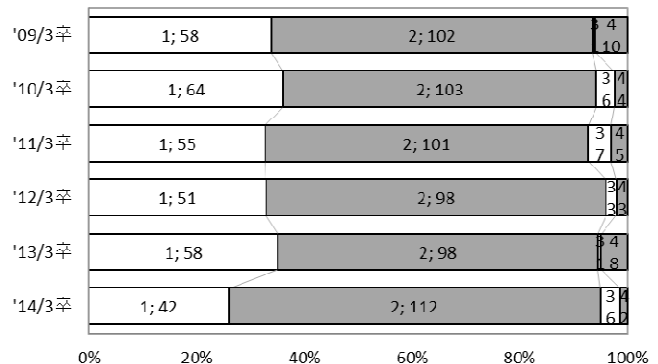
- 講義と演習で 2 時間続きの場合、1 つの試験に 4 単位がかかっていることがあってきつかった。

- 3年次ではなく、2年次から次第に数学の高度な内容に触れられるような講義がよい。
- 特に思いつかない。
- 実験では、実験系の研究に関する実験をしているが、理論系の研究に関わる時間があっても良いのではないかと思う。
- 全体を前倒しして、早い段階で専門性を高められるようにしてほしい。
- 化学のレベルでも理解できるような物理数学の授業
- 地学や生物などの科目はほとんど単位がとしやすい授業だったと聞くので、コースによって単位がとれやすい、とれにくいの差が大きいのはどうかと思う。
- 先生が違うと、教える内容に差が出る。
- 思いつかない。
- 最新の技術について学べるもの。
- 取りたい実験がかぶっていた。
- 今のままで良い

4 年次発展科目の教育内容についてお聞きます。

(B39) 4 年次発展科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：3 件

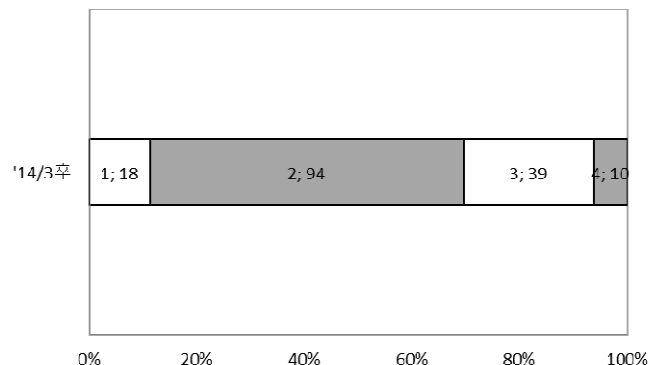


- 覚えていない。
- 勉強した人としなかった人ではっきり差が出たと思う。
- ゼミはむずかしかった。

今年は、「難しかった」が減少し、「適当であった」が増加している。

(B40) 理学基盤科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：1 件

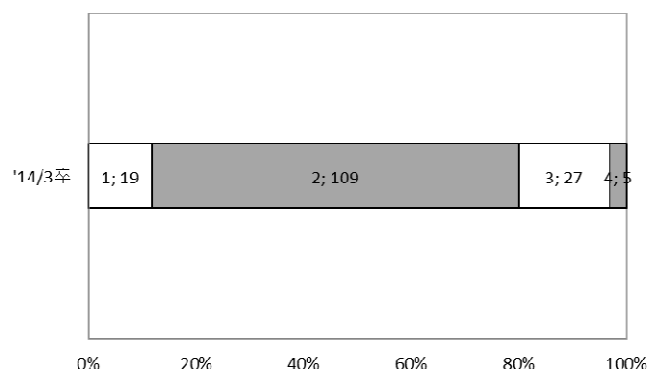


- 卒業研究の内容が今までの授業内容と関連性が薄いものを選んだため。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、70%程度であった。しかし、各コースにおける基盤科目の講義内容と学生の卒業研究の内容に依存するため、総合的に議論するのは難しい。

(B41) 理学共通科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった



意見など：1 件

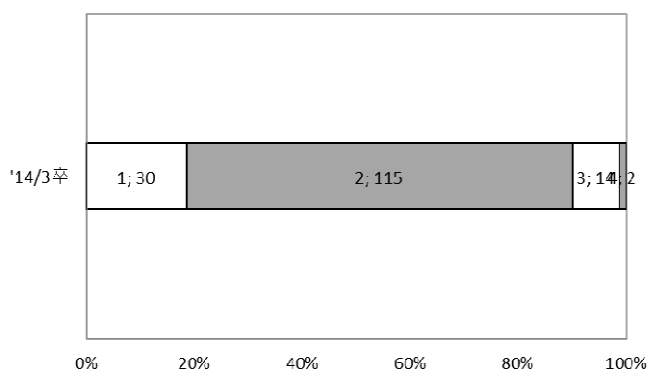
- 卒業研究の内容が今までの授業内容と関連性が薄いものを選んだため。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、80%程度であった。基盤科目と比べて割合が高くなっているのは、より専門性が高まっているからと思われる。

(B42) 3 年次展開科目は、卒業研究において有益
でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：2 件



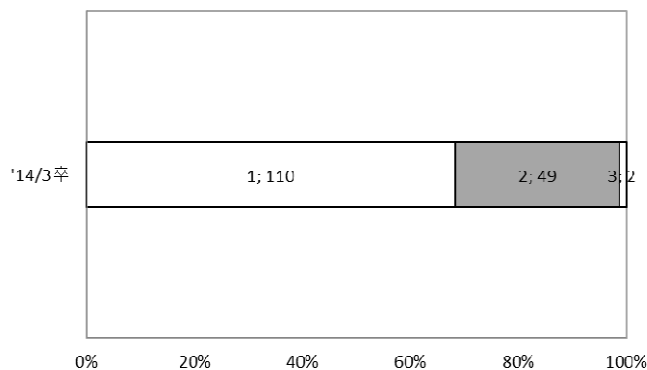
- 卒業研究の内容が今までの授業内容と関連性が薄いものを選んだため。
- しかしどれにおいてもなんとなくしか身につかない。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、90%程度であった。共通科目と比べるとさらに割合が高くなっている。

(B43) 卒業研究は平成 22(2010)年度入学者から
必修となりました。必修化について

1. 必修で良い
2. 選択にして欲しい
3. その他

意見など：7 件



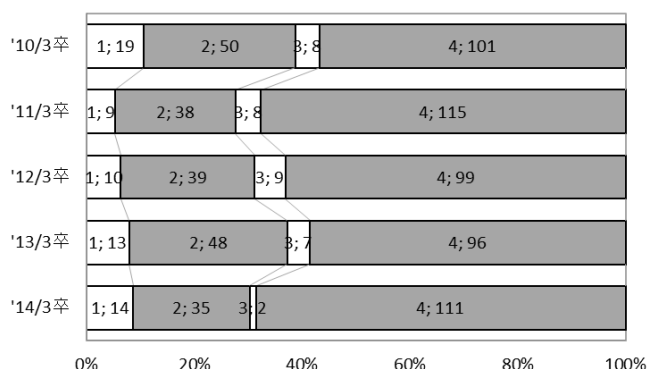
- 中途半端に卒業すると思う。
- 学部卒の学生に何か書けると言うのか。数学は大学院から卒業研究でよいと思う。
- 選択であれば、必修である大学と比較され就職に差が出る可能性がある。
- 今とてもつらいけど仕方ない。
- 必修にしないと、就職が決まった人たちは学校に来なくてもよいと思っていそうだから。
- 研究をやり出してから、研究向きではなかったことに気付いたので学生にも選ぶことのできる権利を与えて欲しい。
- 必修の意味が分からない。

「必修で良い」が 67%、「選択にしてほしい」が 30%であった。コメントについては、検証する必要があるかもしれない。

(B44) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
2. 理科だけの教員免許を取得する
3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
4. 教員免許は取得しない

意見など：1 件



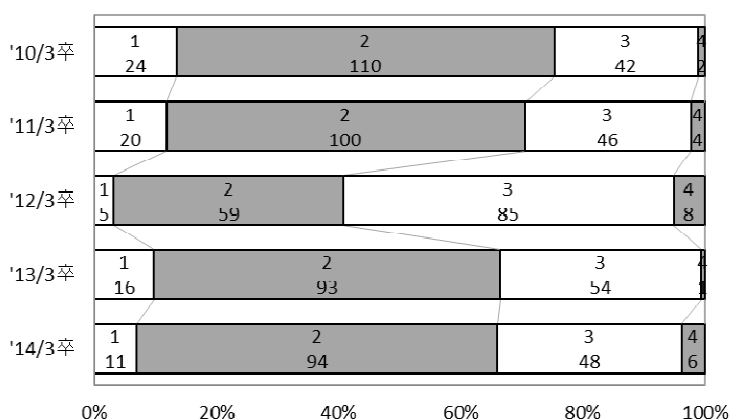
- 3 年後期の教育心理学の教員の変更をお願いします。女性は合格させ、数学科というだけで単位を落とす人なので。本当によろしくをお願いします。また、教職科目の単位が卒業単位に認められないことも納得できません。

教職実践演習や教職カルテの導入された学年であるためか、教員免許取得者の割合が大きく減少した。

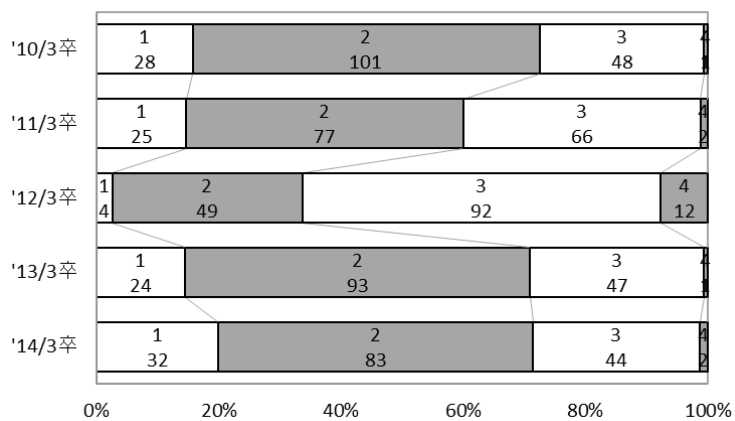
(B45) 4 年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の 4 段階で回答してください。

1. よく身に付いた
2. ある程度身に付いた
3. もっと身に付けたかった
4. 全く身につかなかった

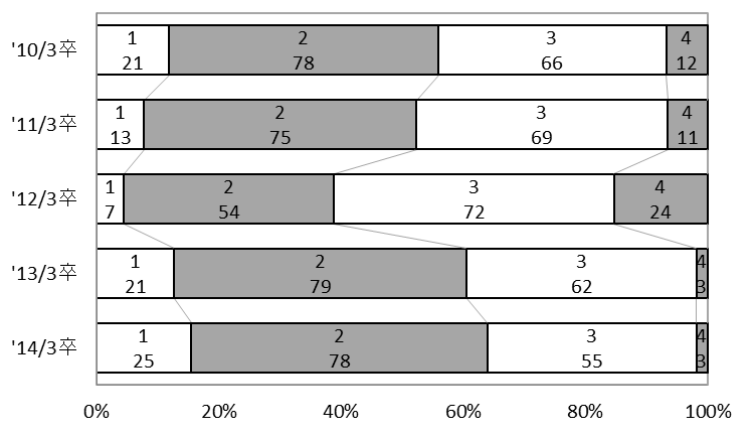
a. 教養・基礎学力：



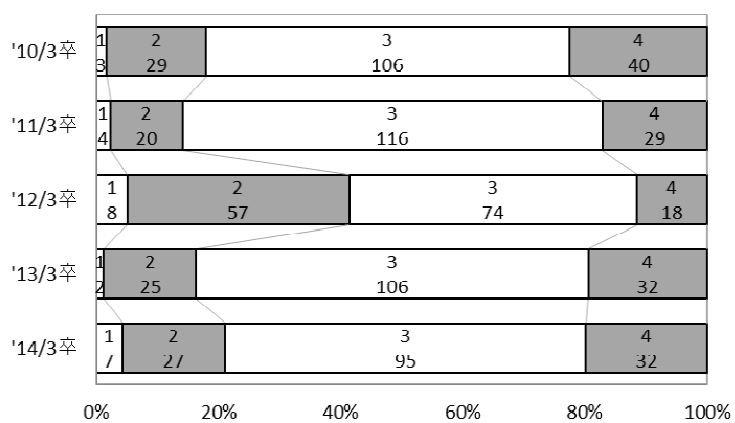
b. 専門知識：



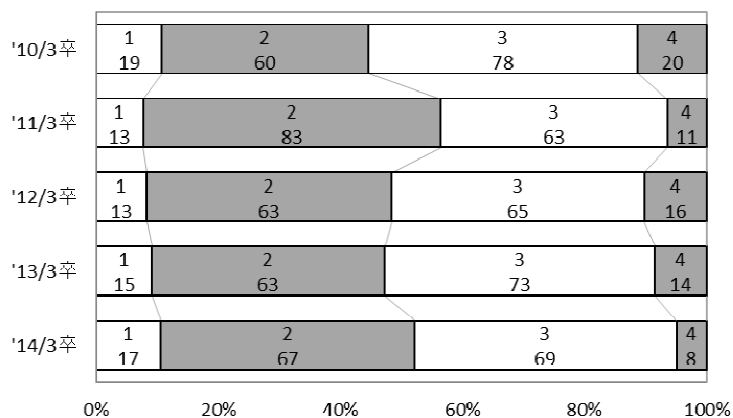
c. 技術・技能：



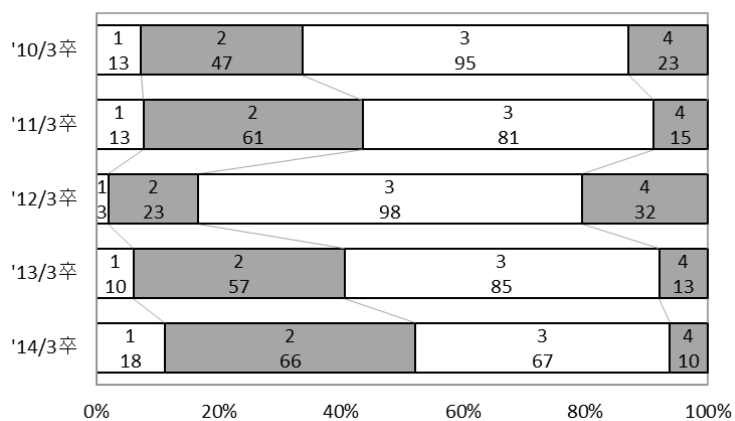
d. 英語を含めた外国語運用力：



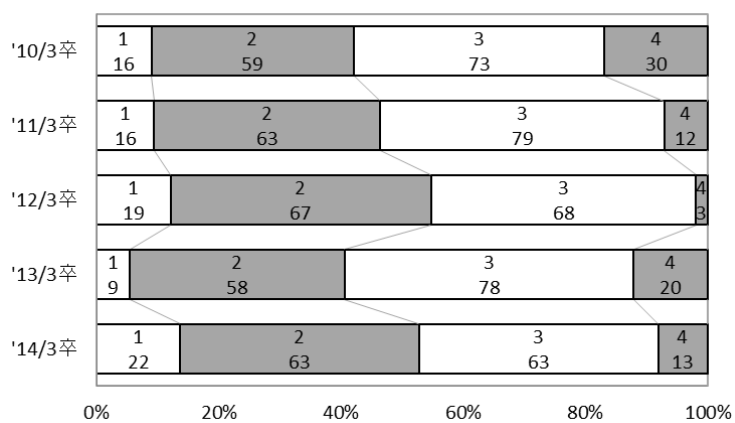
e. 一般的なコミュニケーション力：



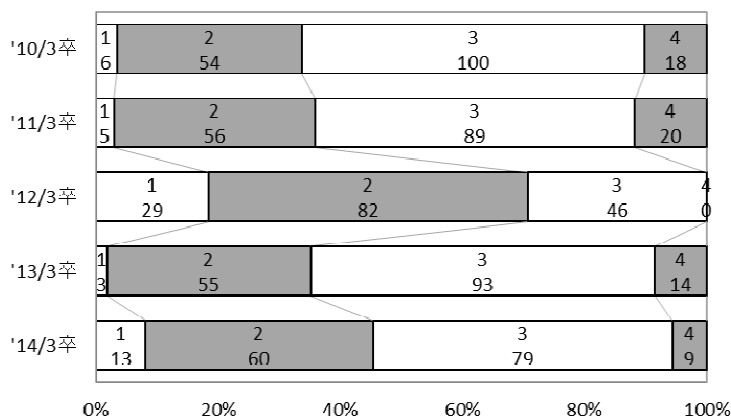
f. プレゼンテーション力：



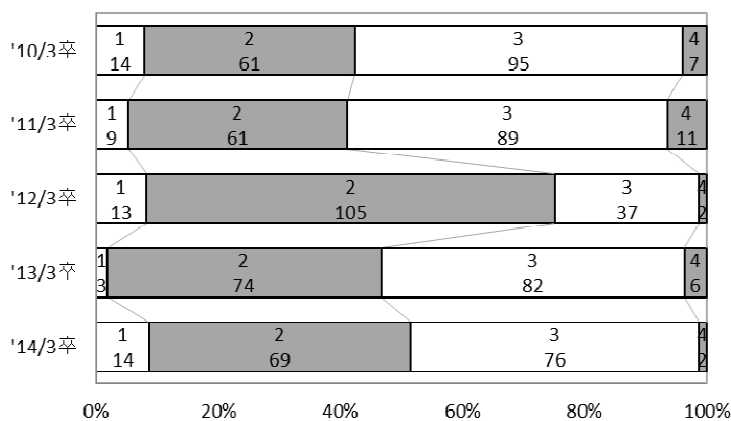
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力：



h. 独創性・発想力：



i. 課題発見・解決力：



意見など：2件

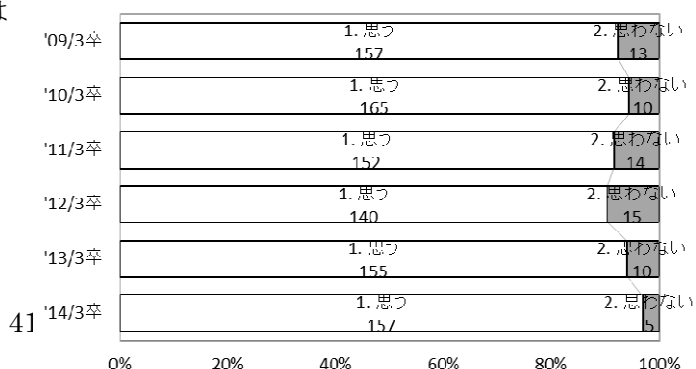
- 4年次の卒業研究によって多くの力が身についた。
- 研究室に留学生の方が多いので、英語にためらいが少しなくなった。

今年は、例年と大きな差は見られなかった。教養・基礎学力、専門知識、技術・技能の3項目については、60~70%が身についたと回答しているのに対し、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、ITリテラシー、課題発見・解決力の4項目では50~60%、独創力・発想力では45%、外国語運用力では、20%と項目によってばらつきが目立っている。

(B46) 今かえりみて、選択した教育プログラムは自分にとってよかったと思いますか。

1. 思う
2. 思わない

意見など：5件

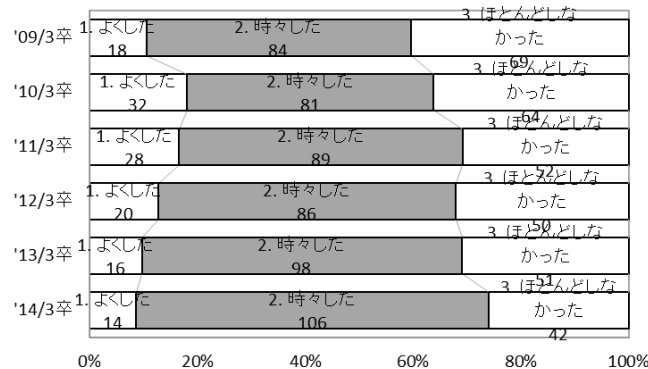


- なりゆきではなく、きちんと自分で希望して進んだので満足している。
- 4 年になり、研究室に配属された後の研究室の指導の方が良かった。
- 1.を選択したが、別のものにしようがよかったかもと後悔はある。
- 大学入ってから他の学部や学校もちゃんと見たかったと思った。
- 非常に楽しく興味をひかれる。

今年は、96%の学生が選択したコースが自分によってよかったと思って卒業している。

(B47) 4 年間の大学生活において、授業に関する
こと以外で、課題を見つけて自主的に学習しまし
たか、

1. よくした
 2. 時々した
 3. ほとんどしなかった
- 意見など：5 件

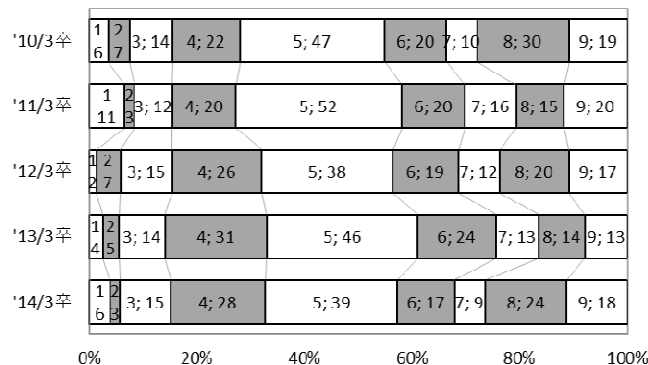


- 部活
- 授業数が多すぎて、それどころではない。
- 何をしたらいいか、どんなテキストを使えばいいかということを知ることができるようになったのが遅すぎた。もっと早く知っていればと後悔している。
- パソコン
- サークル活動など

何らかの課題を見つけて自主的に学修したとする学生の割合は年々増加している傾向にある。

(B48) ふだんの学校外での学習時間は1週間で
何時間ぐらいになりますか。

1. 21 時間以上
 2. 16~20 時間
 3. 10~15 時間
 4. 6~9 時間
 5. 2~5 時間
 6. 2 時間
 7. 1 時間
 8. 1 時間未満
 9. 全くしない
- 意見など：6 件



- 4 年次からが比較的多くなった
- レポートや演習問題の時間
- 時と場合によるので、あまりわからない。

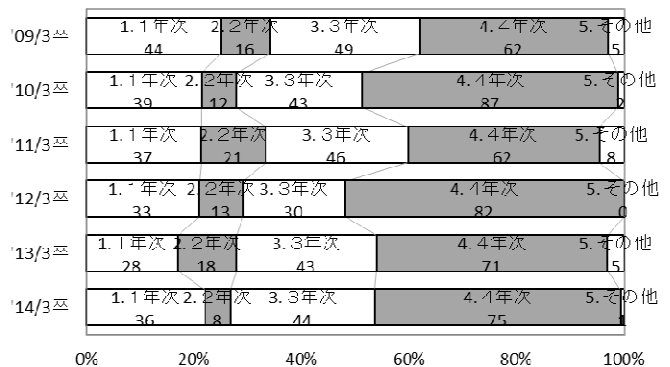
- ほとんど研究室にいたので。
- 学校でしていた
- あまりしない。外出中のみ（学校）。

1 週間での学修時間が「1 時間未満」あるいは「全くしない」と回答した学生が、26%と 1／4 を超える学生がほとんど学校外で学修をしていないと回答している。一方で、1 日 1 時間以上（週に 6 時間以上）と回答している学生も 32%と多く、学生間での学修時間の差が大きくなっているようである。

(B49) 4 年間の中で勉学意欲が最も上がったのはどの時期ですか、

1. 1 年次
2. 2 年次
3. 3 年次
4. 4 年次
5. その他

意見など：9 件



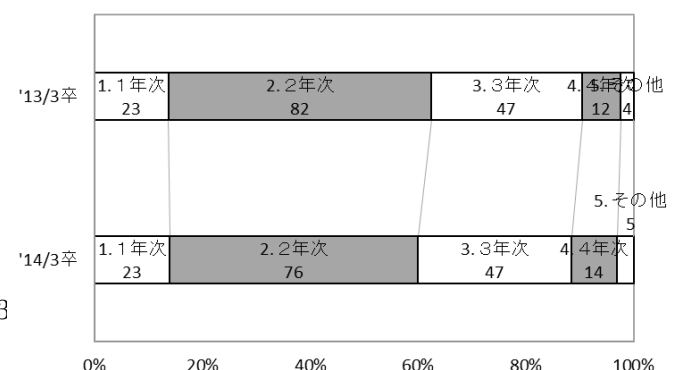
- ゼミが始まってから。
- 専門性も増し、復習を細目にしたがそれが身になっていったので更に意欲が上がった。
- 内容がむずかしかったから。
- 研究室配属後
- 意欲があっても、何をすればいいかわからなかった。もっと積極的に先生などに話を聞ければ良かったのだが、自分の専門性の特定に時間をかけすぎた。
- 院試前だけとても頑張った。
- 最後の最後
- 野外実習がとても楽しかった。
- 2 年の科目せんたくが出来るときも意欲があがった。

年度により若干の変動はあるが、「4 年次」に一番勉学意欲があるという点では変っていない。卒業研究が行われる 4 年次に比べると 1、2 年次が比較的に下がるのはやむを得まい。特に 2 年次の低下については検討していく必要があるだろう。

(B50) 今かえりみて、学部の 4 年間で、いつの時期にもっと学修しておけば良かったと思いますか、

1. 1 年次
2. 2 年次
3. 3 年次
4. 4 年次
5. その他

意見など：17 件



- 急に必修科目が減った気がする
- 1年次もだが、2年次の内容をもっと細目に復習しておいたら更によかった気がする。
- 2～3年次にもっと学習し、院試に備えるべきだったと感じた。
- 院試のために、1～2年の間でしっかり学習しておけば良かった
- つねに、日々努力しておくべきであった。
- 1年の後期から2年終了まで（B50で1.と2.を選択）
- 1年次がきつかった反動で、2年次で楽してしまい、単位数があやうかった。
- ついていけなくなった。高校のときももっと頑張るべきだった。特に数学。
- 2年次は時間がありすぎて、学校の授業だけでなく、他のことにもっと挑戦してみればよかったと思う。（学校外で）
- 自主的に英語をもっと勉強すべきだったと思う。
- 2年は時間があり、自分の興味ある科目をしておけばよかった。
- 最初の方
- 2年次は授業数が少なかった。
- 1年、2年で主題科目などの単位を取りきっていれば、3年時に授業数を減らせるようになるので、この時期にさぼってしまいました。
- 英語の勉強（生物英語）
- 時間があつたため、TOEICとか。
- 全て頑張ったので後悔はしていません。

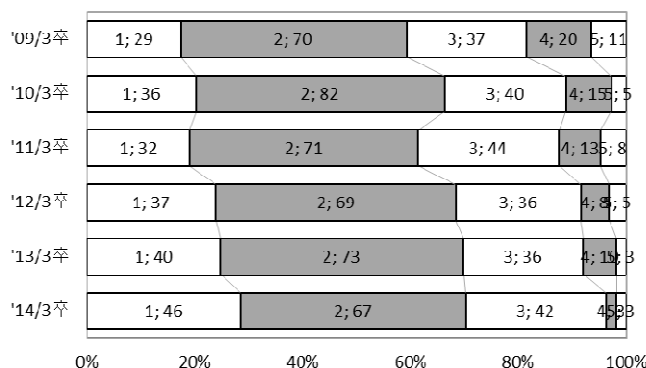
(B49)では、勉学意欲が最も上がったのはに対して、「2年生」との回答が最も少なかったのに対し、2年次にもっと学修しておけば良かったとの回答が最も多いのは、興味深い。このデータを参考に、2年次での学修について指導していく必要がある。

教育プログラム制全般についてお聞きします。

(B51) 教育プログラム制に対して満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらとも言えない
4. どちらかといえば不満足
5. 不満足

意見など：2 件



- 5 科目全てを学ぶことも良いが、他大学のように 1 年次から専門科目の勉強をするのも大事だと思うのでどちらとも言えない。
- ふつうにまじめに授業に出れば、条件を満たせるので、楽すぎず辛すぎず丁度良いと思う。

年度で若干の変動はあるが、1 と 2 を合わせて 70%以上が満足していると回答している。一定の評価は得られているようである。

(B52) 教育プログラム制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

意見など：12 件

- 教育プログラム選択時期を 2 年後期にした方がよい。(数学の) 研究室配属は 4 年生からではなく、3 年後期からした方がよい。
- 理系科目全て履修する必要はない。結局、どれか一つでも得意な科目があれば、頭が良いと思われる環境なので。
- 教育プログラム制はそうでない大学に比べ、専門性に劣るため、もっと総合力を養う授業を設ける方がよいと思う。(物、化、生、地、数の個別授業の他に 2 つ以上の複合授業など)
- 学年等の制限等をなくした方がよいと思う。また、興味のない分野を学ぶのは意味ないと思う(別に教養の授業でしてもいいと)
- 最初から分けた方がよいと思う。他大学と比べて、やはり専門性に欠けていると思う。
- 化学以外の科目を受けても意味ないしおもしろない。主題増やしてくれた方がよい。最初から自分の好きな科目の選択でいい。
- 目的を明確化してほしい。授業の説明というか、方向性を明確化してほしい。
- 早くわかれて専門を高めた方がよいと思った。
- 今のままでよいと思う。
- 初めから生物を希望していたので、1、2 年次はもっと生物を勉強したいと感じていた。
- 今のままで良い

- 1 年生の内容がちょっとかんたんに思われている。科目によって差が大きい。

3 年次からコースに分かれるので、自分の専門性が他大学と比べて低いかもしれない、という印象を持っているようである。本当に専門性が低いのか、を明確に判定するのは難しいが、教員側がどのように感じているのか、についても検討が必要な事項であろう。

C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

大学院進学 1. 熊本大学

2. 他の大学

就職 3. 民間企業

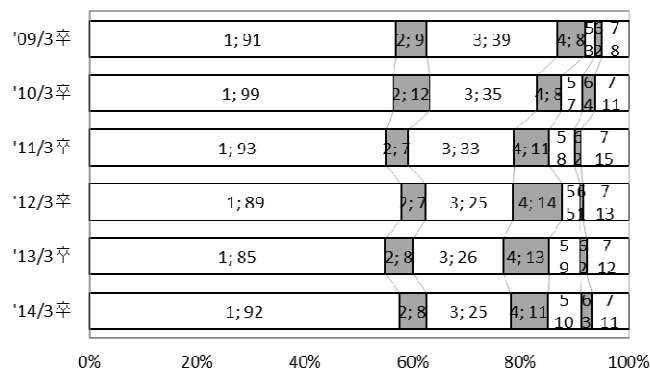
4. 教職（非常勤および臨時採用を含む）

5. 公務員

6. その他の就職先

7. その他（進学・就職以外）

その他：7件



- 就活継続
- ニートです。
- 無職
- 進路未定：4件

年度によってほぼ変動無く、今年は、56%の学生が熊本大学の大学院へ進学している。他大学への進学を合わせると、60%以上が大学院へ進学している。大学院へ進学しなかった学生の進路としては、民間企業が最も多くて39%、教員・公務員が33%であった。年々減少傾向にあるが、全体の7%が進学・就職以外と回答しており、コメントを寄せているが、こういった学生のケアも重要である。

(C2) 大学院に進学する人にお聞きします。大学院進学をいつ決めましたか。

時期：100件

中学	1人
高校	10人
大学入学時	15人
1年次	5人
2年次	3人
3年次	44人
4年次	22人

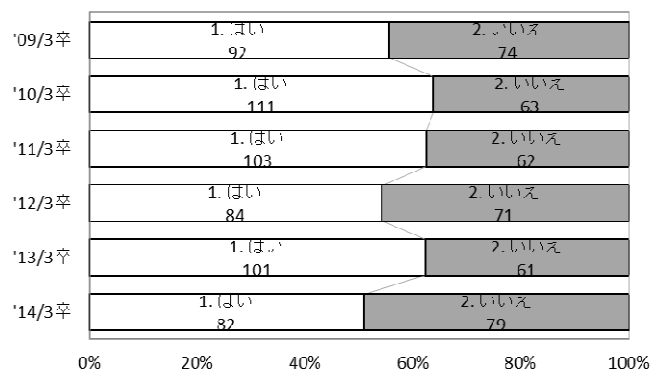
大学入学前あるいは入学時に大学院への進学を決めていた学生が26%いた。3年次が最も多く44%であるが、4年次に決めた学生も22%と多い。

(C3) 3年次に理学部が開催している就職説明会には出席しましたか。

1. はい

2. いいえ

意見など：1件



- 存在すら知らなかった。

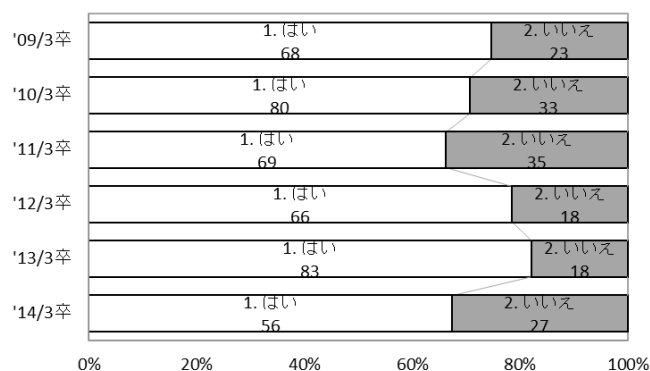
毎年ほぼ5割をこえる学生が出席している。大学院進学が6割であることを考えると、就職希望者はほぼ全員が出席しているものと思われる。

(C4) 上記の就職説明会に出席した方にお聞きします。役立ちましたか。

1. はい

2. いいえ

意見より：3件



- 何がしたかったかよく分らなかった。
- 院への進学を考えていたので。
- あまり覚えていない。まだ自分のこととして考えていなかった。

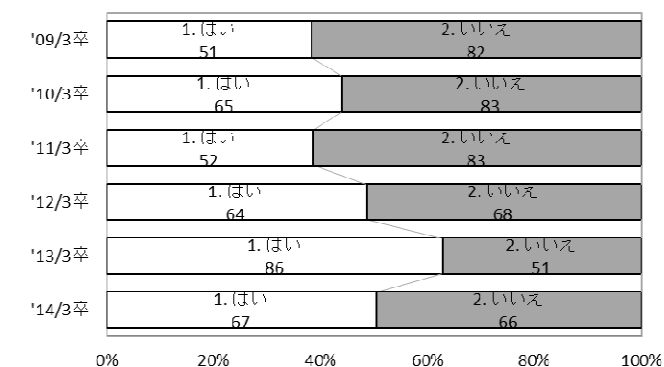
年度によって多少の上下はあるものの、基本的には説明会は役に立ったと考えられている。

(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか。

1. はい

2. いいえ

意見など：9件

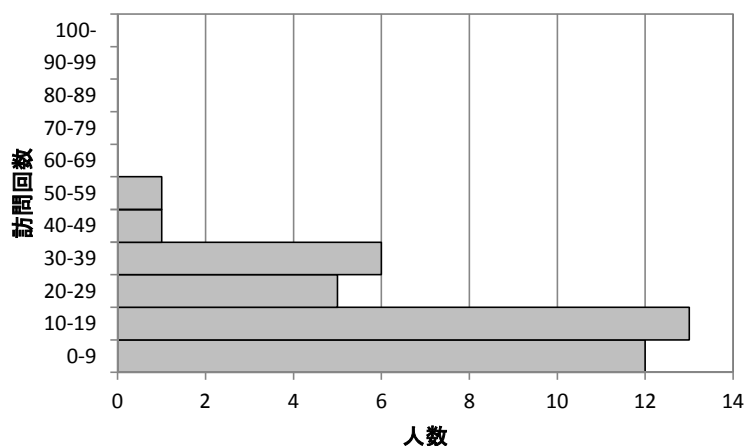


- 全く情報は入ってこず、自らうごくしかなかった。もっと北キャンパスでの情報を伝えるべき。
- 特に見ていたわけではないので十分かどうか判断できない。
- いいえと言うよりはむしろ、理学部の情報を活用するという考えがなかった。
- 特に必要としてなかった。
- 見てません
- 就活はしていないため分らない。
- わからない：3件

「はい」の回答が年々増加している。メールでの情報提供などが進んできていると思われるが、学生のニーズを捕まえ、更に情報提供を充実する必要がある。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回数：38件



10~19回までの人が一番多く、数が多くなるとだんだん減っている。1人あたりの平均訪問回数は、14.8回であった。また、40回以上という人も少数存在している。

(C7) 就職活動をおこなった期間はいつですか.

開始時期	人数
H23/12	1
H24/1	1
H24/5	2
H24/6	2
H24/8	1
H24/9	1
H24/10	2
H24/12	15
H25/1	5
H25/2	1
H25/3	4
H25/4	1
H25/5	1
H26/1	1

終了時期	人数
H25/3	1
H25/4	4
H25/5	8
H25/6	11
H25/7	4
H25/8	5
H25/10	2
H25/11	1

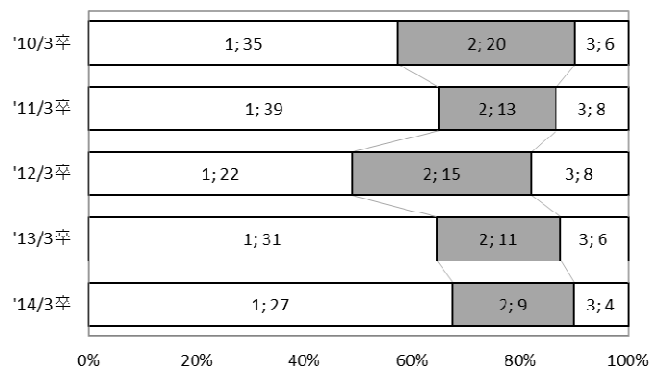
意見など：4件

- インターンシップから入れて。
- 月に 1,2 社程度だったので時間がかかった。
- 勉強期間を含めて
- サークルがおわったあとから。

就職活動の開始時期は 3 年生の 12 月に始めた学生が多いが、2 年生 12 月から 4 年生 1 月までと幅広い。終了時期は 4 年生の 6 月が最も多く、おおむね 8 月までには終了している。3 年次後期の試験期間から 4 年次の夏休みまでの長期にわたって就職活動が続いていることを示している。

(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数（コマ数）でお書き下さい。

1. 0～5回
 2. 6～10回
 3. 11～30回
 4. 31回以上
- 意見など：2件

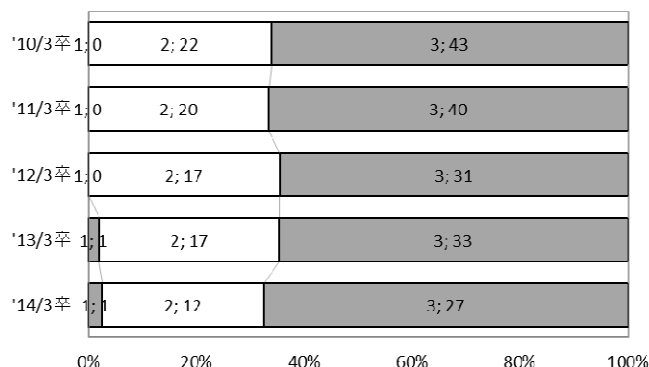


- 4年次に火、水曜に講義が密集すると就活時どうしても休む回数が増えるため、今後、月、金曜辺りに4年次開講の科目を設定すると良いのではないかと思います。
- 前期は結構休んだ。

今年度は昨年度と同程度であった。11回以上授業を休んでいる人もおり、就職活動が授業に与える大きさをよく現している。2016年卒業の学生から就職活動開始時期が繰り下がることなどがどのように影響を与えるか見守っていく必要がある。

(C9) 現在理学部では特定の企業に対して学部長推薦の枠もあります。利用されましたか。

1. 学部長推薦を利用した
 2. 学部長推薦があることは知っているが利用しなかった
 3. 知らなかった
- 意見など：1件



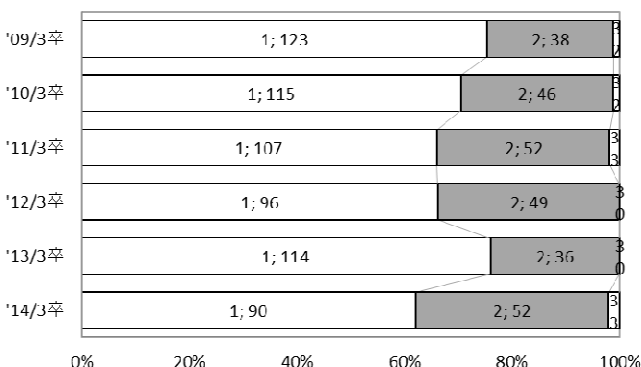
- 知っていても利用しなかったと思う。

どの年も同じく「知らなかった」が65%を超え、認知されていないことがわかる。

(C10) 現在、3年次を対象とした就職説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていない。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

1. あった方がよい
2. なくてもよい
3. その他

5]



意見など： 6 件

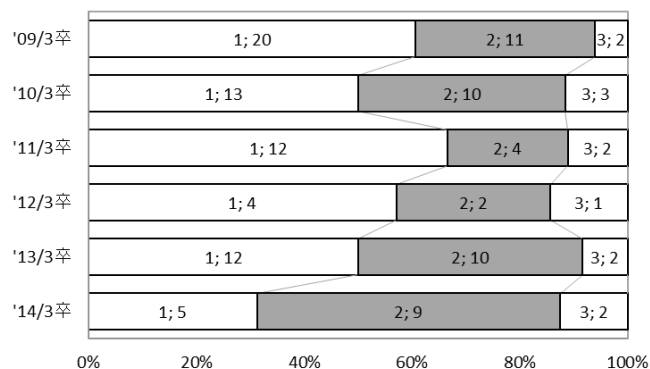
- あっても良い程度。それ程重要ではないと思う。
- 院に進学するかどうか、まよっている人が多かったので。
- すこしでもあればなにか役立つこともあるかも。
- わからない
- 他大学の人が来たいと思うことがあるはずなので、やった方がいいと思う。
- 情報を取りこぼしたかと不安になった。

「あった方がよい」の回答が年々減少している。各コース内での上級生との交流が進んでいるためかもしれない。

(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きます。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった

意見など： 1 件



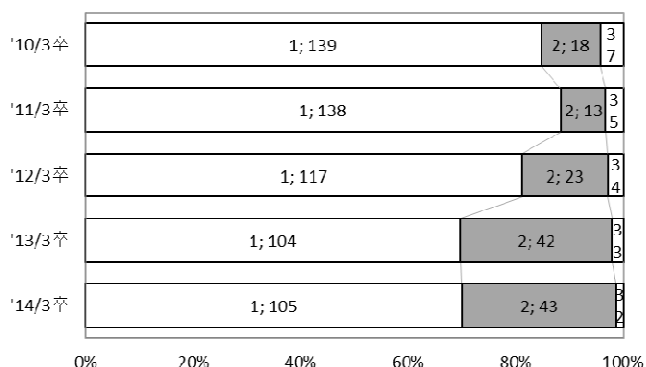
- 中小企業に行ったが、職場での生の雰囲気を感じることができた。

今年は、回答数が 16 と 12 年度卒業生に次いで少なかった。また、「役立った」との回答の割合も 25% と少なかった。

(C12) 平成 21 年度入学者からキャリア科目として理学概論（Total Management of Science）を新設し、2 年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学習する機会を設けています。このようなキャリア科目は必要だと思いますか。

1. あった方がよい
2. なくてもよい
3. その他

意見など： 9 件



- 役に立ったと思えない。
- 企業について知る、とても良い機会であった。

- 少しでも企業がどのようなものかが分かる
- 単位を出す際は全員”優”で良いと思う
- 当時はあまり意識して学習してなかったが、今すごく学習したいから。
- 分らない。意識づけにはなったが、必要であるかは不明。
- おもしろい
- 卒業後の進路について、具体的に考えることのできる良い機会だと思う。
- あった方がよいが、受講していてもどこで理学が役立っているかわからなかった。

「あった方がよい」の割合が昨年・今年と減少している。来年度卒業生から理学概論が卒業要件単位に含まれないことから、どのように推移していくか見守っていく必要がある。

(C13) その他、大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば、自由に記述して下さい。
意見など：5件

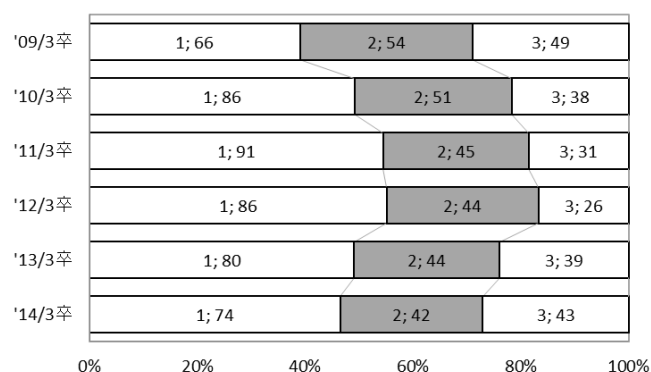
- 他大学への進学を希望する側からすると、やはり専門分野への学習が遅れている傾向があると思う。
- プロゼミはいらない。
- 理学部から自然科学研究科にそのまま進学する場合の推薦制度がほしかった。
- 学部卒で就職の人が非常に少なく不安だった。もっと文系からの情報もあればよいと思った。
- 研究室配属の後に研究を紹介する授業（理学概論？）はいらないと思います。配属する前にやるべきだと思います。

D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか.

1. 十分 2. どちらとも言えない
3. 不十分

意見など：12件



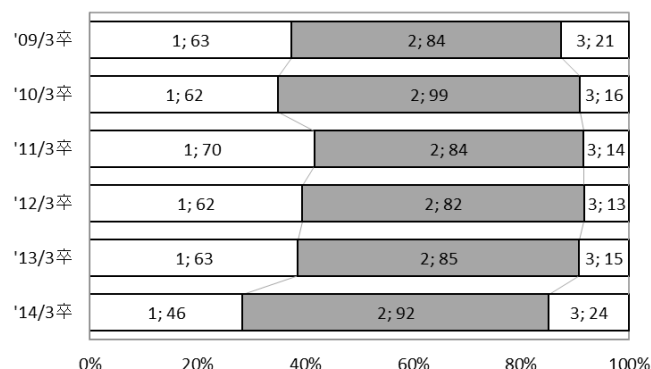
- テスト前に飽和
- 人が多すぎて使えない。
- 図書館の自習スペースが少ない。
- 図書館が一時的に閉鎖していたため
- 図書館が使えない期間は本当に不満だった。
- 理学部 1、2 号館にある小講義室は一応自習室となっているが、日昼に使っている時、たまにゼミや授業があるときがあり、使えなくなるので不便。あとテスト前は混んでいて使えない時があった。
- ただ、図書館を改装している時は困りました。
- スペースが限られているため厳しいと思うが、3 年生までは学校での学習の場が図書館くらいしかないので、自習室が理学部棟の中にあるとうれしい。
- 図書館が工事中だった。
- 研究室配属後は充分、24h 使えるへやがあるとうれしい。
- 研究室に入る前は南キャンパス内で勉強するのが難しく、図書館に行っていたが、そちらも人が多く勉強しづらかった。
- 図書館の工事が長すぎた。

例年に比べ、十分との回答が若干減少し、不十分が増加しているが、図書館が改修工事で使用できなかったことの影響が大きいようである。

(D2) 図書館や理学部の図書室を利用しましたか.

1. よく利用した 2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

意見など：10件

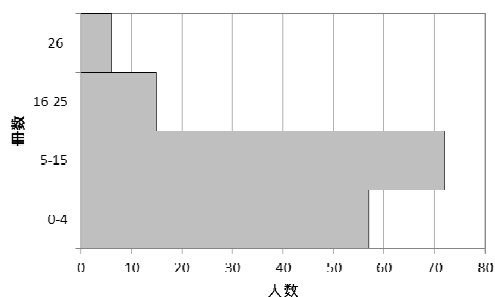


- 理学部の図書室が夜や休日にはあいておらず、調べものをしたい時に困った。
- 院試の勉強期間に図書館が改装中だったので正直困った。
- 図書館が使えない期間は本当に不満だった。
- 一番使いたかった院試前には図書館が使えなかったのが残念でした。
- 利用したい時間帯に限って図書館がしまっていることが多かった。
- 改装に時間がかかりすぎだと思った。外装・内装よりも本を充実させて欲しかった。
- 大切な時期に図書館の工事をしていて、全く利用できなかった。あの工事は必要ありましたか？工事よりもほんの数を増やしてほしいかったです。
- せまい
- 図書館が工事中だった。
- 静かすぎて利用しにくい。

図書館改修工事のため、「よく利用した」が 28%し、「時々利用した」を含めて 84%と、今年は減少していた。

(D3) 教科書以外の専門書をどれくらい読みましたか。冊数で答えて下さい。

冊数（およその数でもよい）：150 件



平均 8.1 冊

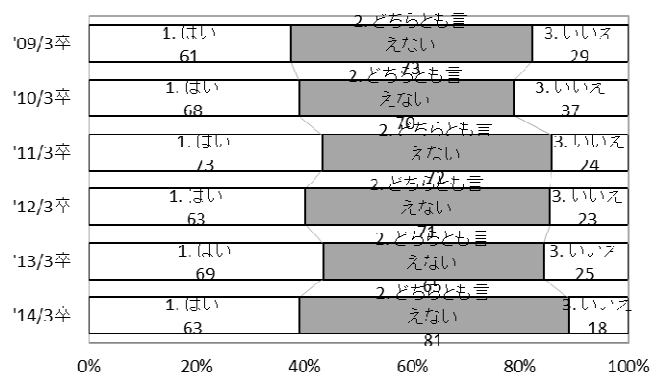
意見など：10 件

- 1 冊すべて読んだことはないが、参考にするため一部目を通したものはたくさんある。
- あまりよんでいない。
- レポートの為。
- 論文なら読んだ。
- 少なくとも 10 冊は読みました。
- 卒研に利用した。
- 研究室に配属されてから、専門書を読むようになった。
- 不明
- 1～3 年は教科書のみでカバーし、4 年からは論文をよく読んでいた。
- とくによんでいない。

5-15 冊の人が最も多く、平均は 8.4 冊である。

(D4) 図書館や理学部の図書室の専門図書は充実していると思いますか。

1. はい 2. どちらとも言えない
3. いいえ
意見など：7 件

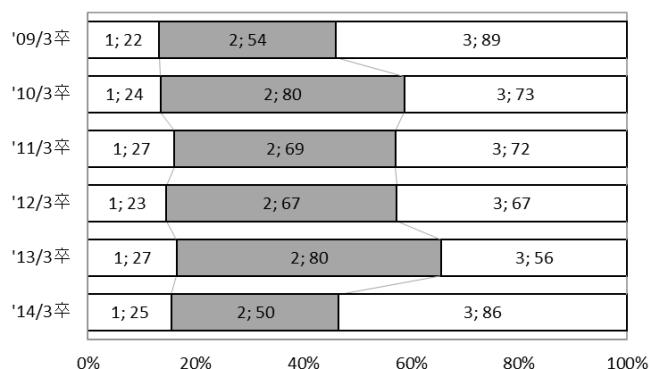


- 特に洋書がとても少ない。
- 理学部の図書室はそこまで充実してないと思う。
- よくそろってる分野と、全くない分野がある。
- ある分野においては多く充実していたが、ある分野においては不足していた。
- 研究室に配属されてから必要となるような専門書は研究室にあるため、図書館などには必要ないと思う。
- 少ない。
- さがしてもあまりない気がする。

年度によって多少の上下はあるものの、「はい」がほぼ 4 割となっている。一方で、理学部図書室の利用法がわからないという意見や、使ったことがないという意見もあり、アナウンスの方法など検討が必要である。

(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか。

1. よく利用した 2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった
意見など：3 件



- 講義で使った程度
- 遠い。

- 知りません。

今年度は、利用率が大きく減少した。これは、使用方法の変更によるものと考えられる。

(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

必要なもの：28 件

- 今の図書館の1階のような、皆で議論しながら勉強できるスペース
- 学習室のそうじ当番が機能していなかった。
- 理学部の図書室がいつでも利用できるようになるとありがたい。
- パソコン
- 24時間利用可能な自習室
- 休日に利用できる自習スペース
- 1,2年次に「この分野でおすすめのテキスト」といったガイドなどがあると助かります。
- パソコンと広い机のある部屋
- 全学教育棟にあるような自習室が理学部にも欲しい。既にあるのであればわかりやすくしてほしい。
- 飲食 OK な自習室
- 冷暖房。ゴミ箱。
- 中講義室も使えるようにした方が良くと思う。(テスト前だけ)
- 24時間利用できる図書館。
- 自習ルーム
- 無線の弱い部屋をなくしてほしい。
- 自習室
- 24時間入れるパソコン室
- どの場所がどの時間に利用できるのかをまとめた資料みたいなものがあるといいと思う。たぶん自分の場合はよく知らなくて利用していないだけだと思った。
- 十分だと思います。個人ロッカーが欲しいです。
- もっと多くの自習室があったらいいと思う。人が多くて入れないときがあったので。
- シャワー室、休憩室
- 仮眠室、休憩室
- 個室（音が出せる）
- 講義室の開放を拡張して時間をのばす。土・日もリフレッシュルームを開放する。
- プログラム振り分け後～研究室配属までのプログラムごとの部屋が欲しい。
- つくえ、飲食可、パソコン、暖房、利用可能時間が長い。
- 南キャンパスにも、北キャンパスの図書館のような勉強できる施設を設けてほしい。
- 理学部のパソコン室があるのを3年生で知ったので、もっと前にしりたかった。

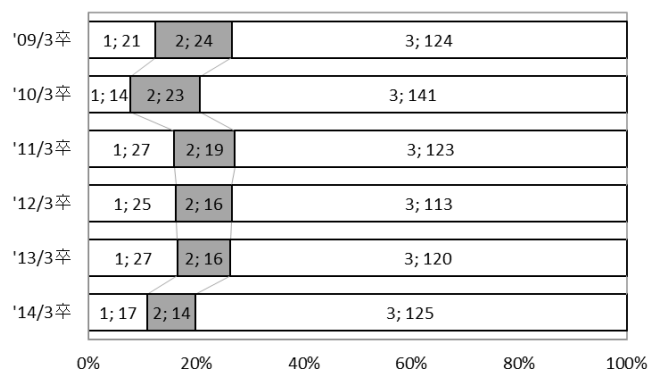
様々な要望があるので、できるところから検討を進める必要があろう。

E. 学生生活について

(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか.

1. 2回以上
2. 1回
3. ない

意見など：0件

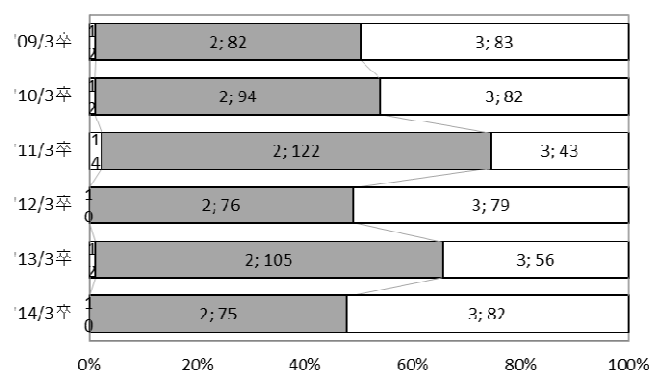


傾向はほぼ変わらず、チューターに相談しない人が76%を越えている。B27と合わせて制度を検討していく必要がある。アンケートで理由などを詳細に聞き、改善の必要がある。

(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない
3. 知らなかった

意見など：0件

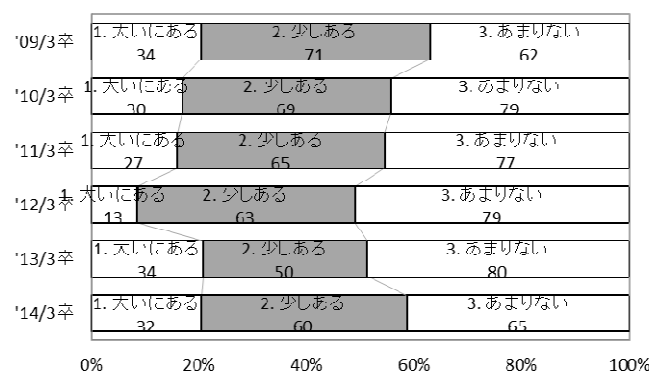


「利用したことがある」学生はまったくいない。また、知らなかったという50%あるので、周知が必要かもしれない。

(E3) 合宿研修、七夕祭り、球技大会など各種イベントに興味がありましたか.

1. 大いにあった
2. 少しあった
3. あまりなかった

意見など：3件

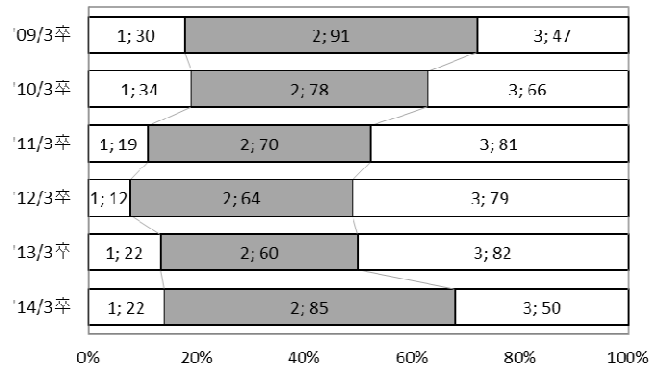


- まったくない。
- 理学部実行委員でした。
- もっと幅を広げたほうがよい。

「大いにある」、「少しある」の合計が 56%に微増した。

(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか、

1. 3回以上参加した
 2. 1～2回参加した
 3. 参加したことはない
- 意見など：2件

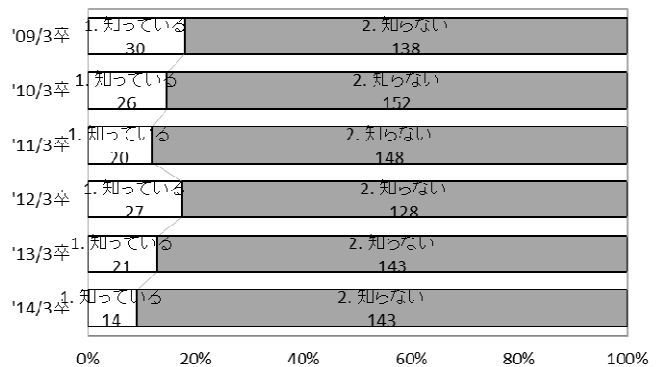


- 一部の人が楽しんでいるような気がする。やる意味があまりないのでは？
- 忙しく参加できませんでしたが、参加したいとは思っていました。

(E3)の回答と同様、参加した割合が、65%に増加している。実行委員の活躍の成果かもしれない。

(E5) 学生自治会の活動について

1. 知っている
 2. 知らない
- 意見など：1件



- 規模が小さい。

「知らない」の割合が年々増加している。学生自治会の目に見える活動が必要である。

(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

感想や自由記述：17件

- 球技大会に参加する人が少なく、あまり盛り上がっていなかったように思う。
- 球技大会において、体育会に参加していない人が1000円払うのは少し高いと思った。
- 楽しいからもっとやってほしい。
- 楽しかったです。

- 様々なイベントがあり、友だちや先輩・後輩など交友関係が広まって良かったと思う。
- 七夕、楽しかった。
- とても楽しかったです。
- 七夕祭りにおいて、ステージを階段に設置するのはやめてほしい。
- 研究室のみなさんも参加し、研究室ごと、3年生、2年生、1年生と参加してほしい。
- 学部特有のイベントがあって楽しかった。
- もう少し規模を大きくしてもいい気がする。
- 非常にいい思い出になった。
- とても楽しかったです。
- 1年生のときにクラス会的なものなど。
- 理学部球技大会に参加して、選択コースや学年を越えた知り合いが増えて嬉しかった。もっと頻度を増やしてほしい。
- 楽しかった。
- 続けて欲しい。

球技大会、七夕祭りについてのコメントが寄せられている。今度、参加者が増え、ますます内容が充実することが期待される。

(E7) 他に実施してほしかったイベントがあれば、自由に記述して下さい。

希望するイベント：7件

- 他のプログラムとの交流を多くしてほしい。今のところ、他プログラムとの交流がまったくない。
- 体育大会
- 球技大会を増やしてほしいです。サークル対抗駅伝大会をしてほしいです。
- ・他コースとの交流会 ・コース選択に役立つように、2年以下の学生と4年以上の学生との交流会を開く
- 理学部運動会
- キャンプ
- スポーツ大会

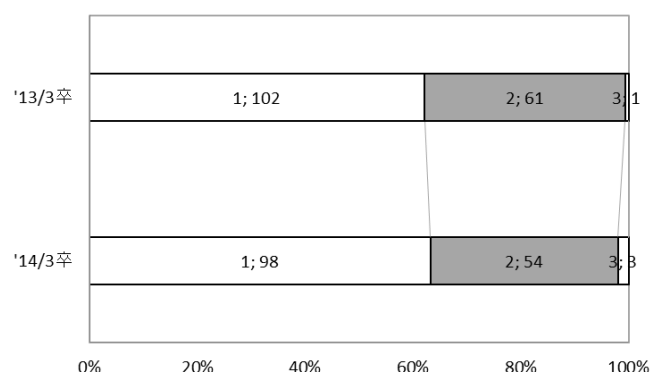
他コースや他の学年との交流を望む声がある。

F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて

シラバスについてお聞きします。

(F1) シラバスは良く読みましたか。

1. 良く読んだ
 2. 真剣には読まなかった
 3. 見ていない
- 意見など：1 件

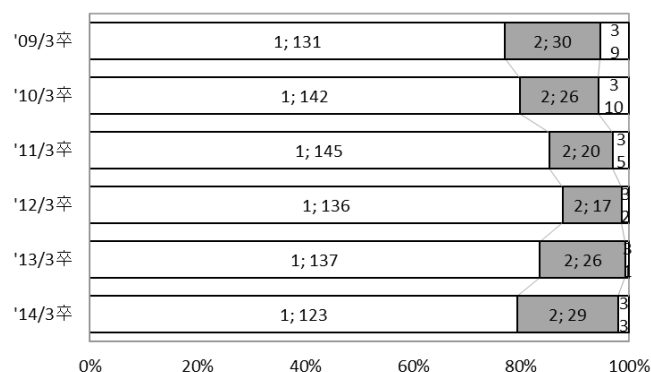


- 軽く、必要なところしか読んでいない。

シラバスを「真剣には読まなかった」あるいは「見ていない」人が 35%いることは問題ではないだろうか。

(F2) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
 2. どちらとも言えない
 3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：3 件



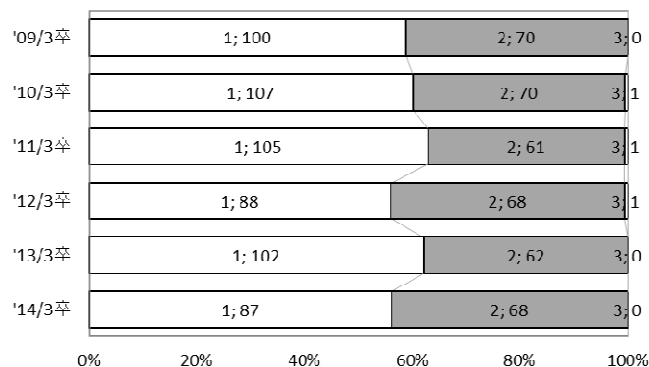
- 役に立ったが、シラバスの内容と授業内容を変更するのはやめてほしい。1 回あったので（しかも自分にとって必要な授業）相当困った。
- シラバスの中で、一部内容の異なるものがあった。
- 情報が古かったりで現状と即していないものが見られた。

(F1)と合わせて考えると、シラバスを「真剣には読まなかった」が、履修時には「役に立った」と考えているものと思われる。しかし、「役に立った」がここ数年減少している。また、シラバスと現状が合っていないとのコメントが寄せられている。

(F3) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して欲しいですか.

1. 記述して欲しい
2. 今の程度でよい
3. その他

意見など：4 件



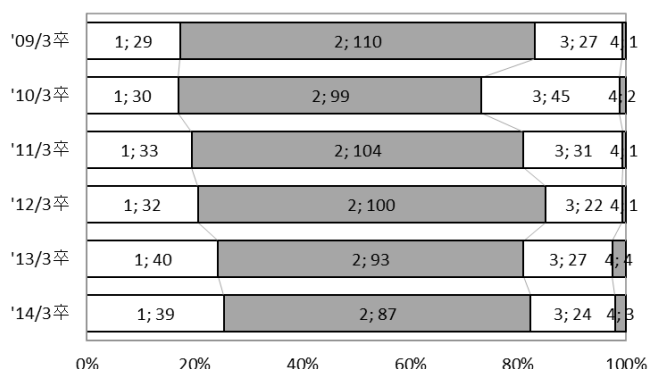
- 特に教育心理学
- 今のままで十分だと思う。
- 不十分な教科があるため
- しかし、途中で変更する教員もいた。

シラバスへの成績評価方法を記述することとなっているため、この選択肢ではどちらを選んで良いか学生にとって明確でない。選択肢の再考が必要である。ただ、特定の科目について不十分であったり、変更されたりといったコメントもある。

(F4) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか.

1. 行われている
2. 多くの科目で行われている
3. あまり行われていない
4. その他

意見など：4 件



- 女性が合格しやすい。評価基準が明確ではない。
- わからない
- 見解が異なることがあったが、ほとんどはある程度書いてある通りか、若干ゆるく評価していると思う。
- 覚えていません。

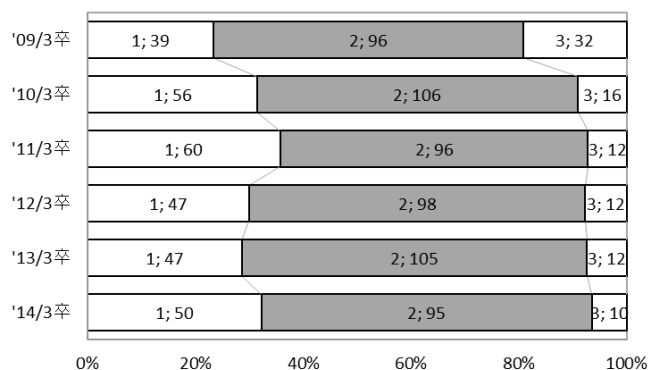
「行われる」と「多くの科目で行われる」を合わせて 77%であり、多くの授業では厳格な成績評価がなされていると思われる。

「授業改善のためのアンケート」についてお聞きます

(F5) アンケートの目的は理解していますか。

1. 十分理解している
2. ほぼ理解している
3. よくわからない

意見など：0 件



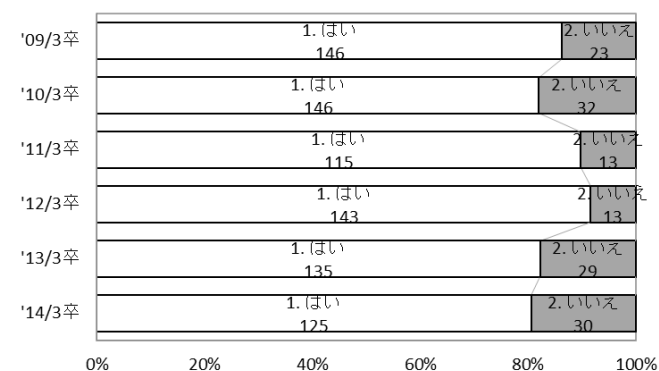
アンケートの目的はほぼ理解されている。定着してきたといえる。

(F6) アンケートの回答に積極的に協力しました

か。

1. はい
2. いいえ

意見など：2 件



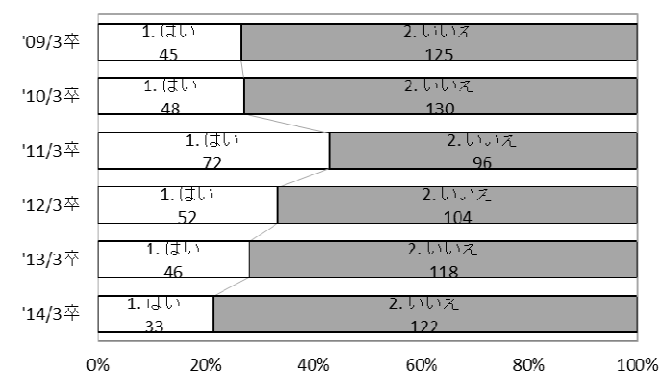
- どうせコメントしても改善してもらえないので、アンケートに答えても意味はないです。
- 少々

アンケートが多すぎるためか、マンネリ化しているためか、積極的でないと回答も 18%あった。

(F7) Web 上での教員のコメントは読みましたか。

1. はい
2. いいえ

意見など：4 件



- 結構面白いのですべてみています。
- 知りませんでした。
- 知らなかった。
- コメントする教員が少なすぎる。

年々教員のコメントを読んだとの回答が減少しており、今年は、20%であった。学生にとってすでに終わった講義についてのアンケートなので、結果を気にしないという側面もあるように思われる。むしろ、今から受ける学生に公開すべきなのかもしれない。

G. 自由記述

(G1) 「一学科による教育プログラム制」について、あなた自身がよいと評価できる点や改善が必要である点について自由に記述して下さい。

意見：57 件

制度や設備に対する要望

- 数学以外の学科には、各研究室ごとに学生専用の部屋が設けられているようだが、数学科にも専用の部屋が欲しいと思った。
- 数学科の学修室ができたのでよかった。
- 大学院の受験申し込みが郵送のみなのが非効率的に感じました。
- ムダに設備を充実させようとしている気がします。その費用をもっと研究費にまわしても良いのではないのでしょうか。また、工学部と比べて予算などが少なすぎる気がします。もっと理学部にも研究費を入れてください。
- 校舎がきれいで不愉快にならない。
- 教室などの施設がきれいで、とても気持ちよく勉強に臨むことができる点が良かったと思う。
- 理学部の建物内で、化学科のスペースがせまい。地学科のスクリーン室みたいな部屋とかがあんなら化学科のスペースを増やしてほしい。地学科使っていない部屋あるし、人数比があってない。
- 3 年次～控室がある。論文がタダでひきだせる。
- 11 時に門を閉めるのをできたらやめてほしいです。
- 博物館実習などの学芸員科目や教職と理学科の授業との兼ね合いを考慮してほしい。北キャンパスから南キャンパスまでの移動等、時間的に難しいこともあったので、理学部開講の授業を増やしてもらえるとよかったと思う。
- 毎日清掃されていて気持ちがよく通える。改善点としては・昨年より始まった、時間外申請システムは意味がほぼないと思う。教員がだれが研究室に残っているか把握したところで何もならない。事件が起きた時に研究室に誰がいるか（犠牲者がいるか）を知りたいとしても、教員はすぐにつけると思うので必要のないシステムだと思う。・学習意欲低下にもつながるため、科目の指導教員が毎年不評である場合は教員をかえた方が良くと思う。
- 就職率がよくない。シャワー室、休憩室がほしい。土曜日に理学部棟の扉を開けてほしい。
- ・シャワー室を作してほしい。・トイレにペーパータオル等の手をかわかすものが欲しいです。
- 仮眠室が欲しいです。

理学部一学科制やコース選択について

- 数学以外の学科には、各研究室ごとに学生専用の部屋が設けられているようだが、数学科にも専用の部屋が欲しいと思った。
- 1 年次に地学など高校で習っていない科目があり、いい勉強になった。
- 化学、物理、生物、地学、数学を一通り学習できる点は非常に評価できる。
- 3 年次からコースが分かれるので、広く学べる点は良いと思う。必修になっているので新たに興味が

湧くことがあり、選択の幅が広がる。逆に広い分浅くなっている感が否めないが、足りない分は自分で補えば済む話なので、やる気のある人にとってはとても良い環境だと思う。

- 1,2 年次に様々な科目を履修できるのはとてもよい。
- ・ 未履修者などへの配慮がある。 ・ 微分方程式の授業と微分方程式を使う授業が同時期にあったのでずらしてほしい。
- 学科を統合し、いくつかの分野にまたがった領域を学びやすくするのは良いが、1 年次に全ての分野をやる必要はないと思う。あと「大学に入ったら自分でいろんなことができない」「先生に聞くのは気が引ける」という学生も少なくないと思うので、自主学習の助けになる専門書、先生ご自身の分野に学生が踏みこみやすくなるように、よく使われているテキストの紹介があれば、早い時期に自分で学習を始められてよいと思います。
- 物化生地全てを履修することで自分の得手不得手を新しく発見できる可能性があるのはよかった。
- 1、2 年次に基礎を学べる点を評価。教員により成績評価の差があることは改善の必要あり。
- 化学コースに進んだからといって、他の分野の授業が受けられなくなるようなことがないことは、よい点だと思う。2 年次は暇な時間が多かったため、TOEIC 対策としての英語の授業がもっとあればよいと思った。
- 授業数が多いのは大変ではあるがとても有意義だと思う。ただ、GPA 制度に教養科目（英語以外）を含むのはやめた方がよいと思う。また、文系と理系での授業の難易度などもかなり異なるという話をきいたことがあるのですが、それで GPA を全学部に適応するというのはどうなのでしょう？
- 1、2 年のクラス制は皆で楽しく授業をうけること（特に 1 年のときは 1 限が多かったり、授業数も多かったのもので）ができて、良いスタートをきることができました。イベントもたくさんあったため、楽しく学生生活を送ることができました。
- 2 年生まで色々学べてすばらしいと思います。
- 自分に合うプログラムを見つけることができる。
- 3 年のときから学科を選べる点で良い、考える時間があり良かった。しかし 1 年のときに授業数がとても多く、1 年のときの単位取得条件を下げることであれば、1 年のときの授業の再履修で苦しむ人はへると思った。
- ・ 高校時代では、大学の授業・実験が分らないので、大学入学後に自分で好きな分野を選択できる点はよいと思います。
- プログラム制に救われたようなところがある（物理から化学へ変更できたこと）が、もう少しはやくコースを決め、専門を高めた方がよいと思う。九大の方がかなり専門内容の進みがはやいことを知ったため。
- 3 年から分かれるプログラムは、選択肢が広がって良いと思う。4 年間、快適に勉強できたのでとても環境が良かったと思う。

- 各コースへは 2 年次からへ変更お願いします。幅広く学んだところで全く意味はありません。数学の才能さえあれば、ほとんど勉強せずに大学院へ行けるという訳のわからないシステムですね。また、才能がなく院入試で 0 点でも合格になるんですから、頑張っている人間がバカみたいです。もはや試験は必要ないと思います。

- 一学科制でいろんなことが学べてよかった。数学、理科両方の教員免許が取得できる点もよいと思う。コース選択に関して、3年生からではなく、2年後期からコース選択ができればよかったと思う。
- ・早い段階で科目を選択できたらいい。 ・4,3年の内容を1,2年生でも学べればいい。 ・専門的な話の紹介でも良いので、最先端の話や高度な話を聞く機会があれば良いと思う。
- 研究室配属をいきなり配属するのではなく、1ヶ月程度の体験期間を設けて、その内容で研究室を選び配属するようなシステムを作してほしい。特に合成の分野やアウトワークでは、理想と現実との差が大きい場合が多いと思う。
- 研究室配属が遅くなっているのも、そこに至るまで教授と学生の間が遠い。逆に3年間何をするにも自分しだいで、自分でやっていく力を身につけることができる可能性も残している。
- 3年生から研究室配属でも良い気がする。
- 教育プログラムの選択をする際に説明会があったり、2年次で自分の好きな科目を履修して学ぶことができるのは良いと思う。また私が選択した生物環境プログラムでは、研究室配属に関しても、説明会などが開かれ、丁寧な対応をしてくれたと思う。しかし、1年次で全科目を履修しなければならないことが負担に感じた。教養科目も履修しなければならないため、自分の興味がある分野だけ履修しても良いのではと感じた。
- 良い点：大学で、新しく興味が出てきた教科
- 高校で選択していない理科の科目を一通り学べるのはとても良い事だと思いますが、コース（プログラム選択）の時期はもう少し早い方がうれしかったと思います。
- 3年次から教育プログラムを分ける方法は良いと思う。
- 一学部一学科制であるので自然科学の全ての分野を学修できる。また、卒業研究においては、実験するにあたり、目的を明確にし自分で計画を立て、それを実行するために何が必要かを考える力を養うことができる点が良いと思いました。
- 希望するコースは、多くの人が1年次終了時点では決まってくる（少なくとも2つくらいにはしぼられている）ので、2年次の授業数をもう少し増やしてもいいと思った。
- 研究室に入る時期を早めた方が良いと思いました。院に進学するか就職するか、研究室に入ってみないと考えにくいからです。
- 「理学分野」として多くのことを学べるのは良いと思うが、1年次の教育プログラムに詰め込みすぎだと思う。
- 1、2年の内は幅広く理系科目を学び、3年次にコースを決めるのは良い点だと思う。
- プログラムが3年次でわかるのがとてもみりよく的だと思います。
- 2年～3年の履修において偏りが出やすい。実習がなんとなくしか身につかない。4年でいきなり英語に苦労する。2年で興味があるものを自由にえらべる。最新の技術を広く紹介する講義があるとおもしろいかもしれない。
- 基礎科学を幅広く学べる点はすごく良いと思うが、授業内容が先生の研究内容と似通って、理解するのが難しかった覚えがある。授業によって難しさにムラがありすぎだと思う。
- 物化生地数学を学んだ上で、専門のプログラムを選択できること。教職関係（授業や教育実習）などをもっと早めにして欲しい。
- とてもよかった、入ってよかったです。1年次の実験が増えるといいと思います。ありがとうございます

ました。4年間お世話になりました。

その他

- 先生方がやさしい（数学）
- 事務の人たちの対応がわるい時がある
- このアンケートが長い点に不満を感じます。
- 全体的に満足している。
- 就職活動にもっと力を入れてほしい。
- 研究室間での、それぞれの研究に関する意見交換などの交流をする機会を増やしてほしいと思う。

設備の充実を求める声もあるが、きれいで気持ちよいというコメントもあった。

一学科制について、良かったとの声が非常に多い。

これらのコメントを熊本大学理学部へのエールと受け止め、今後の発展につなげていきたい。